

かんたん商人

価格表・メニュー 作成

取扱説明書

製品ご利用前に必ずお読みください

動作環境・インストール/アンインストール方法・
起動方法・アップデート方法……………2～9

画面の説明……………10～25

操作方法……………26～82

ダウンロードサービスのご利用方法……………83～85

よくあるお問い合わせ……………86～92

お問い合わせ窓口……………93～94

※お問い合わせの際は、ユーザー登録が必須となります。
※冊子取扱説明書に貼付されているシリアルナンバーが必要になります。

ホームページで最新情報をご確認いただけます。

<http://www.de-net.com/>

クリックで開きます。

目次

動作環境・ご注意	2
インストール・アンインストール方法	3~6
起動方法	7~8
ソフトウェアの最新版について	9
画面・各部の説明	
ランチャー画面	10
用紙選択画面	11
POP画像選択画面	11
テンプレート選択画面	12
ファイル選択画面	12
デザイン画面	13~24
画像書出画面	25
印刷プレビュー画面	25
白紙からデザインを作成する	26
用紙を設定する	27~28
特殊文字を入力する	29~31
図形を配置する	32~33
画像を配置する	34~35
文字を入力する	36~38
シートを複製して配置する	39~43
デザインを保存する	44
デザインを保存する	44
デザインを画像形式で書出す	45
デザインをPDF形式で書出す	46
デザインを印刷する	47
テンプレートからデザインを作成する	48~50
その他の機能	
QRコードを配置する	51~53
格子模様を配置する	54~55
立体POPを作成する	56~57
保存したデザインを開く	58
ファイル名を変更する	59
バックアップを作成する	60
バックアップから復元する	61
付属ソフト「かんたん写真編集Lite2」	
画面・各部の説明	62~66
編集する画像を開く	67
画像を編集する	68~81
編集した画像を保存する	82
ダウンロードサービスのご利用方法	83~85
よくあるお問い合わせ	86~92
お問い合わせ窓口	93~94

動作環境・ご注意

■ 動作環境

対応PC	メーカーサポートを受けられる Windows パソコン ●Mac には対応しておりません。
OS	Windows 8.1 / 8 / 7 / Vista / XP ●Mac OS には対応しておりません。●日本語版 OS の 32 ビット版専用ソフトです。●Windows 8.1 / 8 / 7 64 ビットでは、WOW64(32 ビット互換モード) で動作します。●Windows 8.1 / 8 では、デスクトップモードのみ対応です。 ●Windows 8.1 RTM 版で動作確認済みです。●OS が正常に動作している環境でお使いください。 ●対応 OS の動作環境を満たした環境でのご利用が前提となります。●最新のサービスパック及びアップデートがされている環境でお使いください。●Server OS には対応しておりません。●管理者権限を持ったユーザーで お使いください。●マイクロソフトのサポート期間が終了している OS での動作は保証いたしません。
CPU	Intel プロセッサ 1GHz 以上 (または同等の互換プロセッサ)
メモリ	1GB 以上 (Windows 8.1 / 8 64bit の場合、2GB 以上)
ディスプレイ	1024×768 以上の解像度で色深度 32bit True color 以上表示可能なもの
CD-ROM	倍速以上
ハードディスク	5GB 以上の空き容量 (インストール時) ●これ以外にデータ保存の為の空き容量が必要となります。
スキャナー	TWAIN32 ドライバーが対応しているスキャナー
プリンター	A3・A4・A5・B3・B4・B5・B6・ハガキサイズの用紙に印刷可能なレーザーもしくはインクジェットプリンター ●プリンターの印刷可能領域によっては、印刷内容が一部切れてしまう場合もあります。 ●カラー印刷の場合のみカラー印刷ができるプリンターが必須です。 ●一部のプリンターではパソコンとの組み合わせ等により、対応用紙サイズであっても印刷できない場合もあります。
対応画像	画像書き出し (出力) : JPEG / BMP / PNG / PDF 画像読み込み (入力) : JPEG / BMP / PNG (画像の透明部分は白色で読み込まれます)
その他	インターネット環境必須 ●PDF マニュアルの閲覧ソフトのインストール、本ソフトに関する最新情報の確認やアップデートを行う際に インターネット環境が必要となります。

■ ご注意

- JPEG / BMP / PNG は、一般的な Windows 標準のファイルを基準としています。
- 特殊なファイル (CMYK カラーモードの物や、Web 表示に特化したファイル等) は、本ソフト上では正常に読み込めない場合があります。
- メーカー用紙は収録されておりません。
- 画像ファイルを使用する際には、データのサイズにご注意ください。
- お使いの環境によっては、データが大きすぎると正常に印刷されない場合があります。
その場合、画像編集ソフトなどでサイズを小さくしてから画像を読み込んで、印刷してください。
- 本ソフトには画像ファイルを変換や縮小するソフトは付属しておりません。
- 大量のデータを登録した際には、パソコンの動作等に遅延がみられる場合があります。
- 文字の書体はお使いのパソコンにインストールされているフォントの中から選んで使用することができます。
また一部のフォントは使用できない場合もありますのでご注意ください。
- ご利用のプリンター、使用する用紙などの組み合わせや印刷精度によっては、印刷された QR コードが認識されない場合があります。
- 他のソフトとの互換性はありません。
- 弊社ではソフトの動作関係のみのサポートとさせていただきます。予めご了承ください。
また、製品の仕様やパッケージ、ユーザーサポートなどすべてのサービス等は予告無く変更、または終了することがあります。
予めご了承ください。
- 各種ソフトウェア、またパソコン本体などの各種ハードウェアについてのお問い合わせやサポートにつきましては、
各メーカーに直接お問い合わせください。
- 本ソフトを著作者の許可無く賃貸業等の営利目的で使用することを禁止します。
改造、リバースエンジニアリングすることを禁止します。
- 弊社のソフトは 1 つのパソコンに 1 ユーザー 1 ライセンスとなっております。3 台までご利用になれます。
- 本ソフトを運用された結果の影響につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。
また、本ソフトに瑕疵が認められる場合以外の返品はお受け致しかねますので予めご了承ください。
- 著作者の許諾無しに、画像・イラスト・文章等の内容全て、
もしくは一部を無断で改変・頒布・送信・転用・転載等は法律で禁止されています。
- Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Windows 8.1 は米国 Microsoft Corporation の米国及び
その他の国における登録商標または商標です。
- Intel はアメリカ合衆国および他の国における Intel Corporation の登録商標または商標です。
- Mac、Mac OS は米国および他国の Apple Inc. の登録商標です。
- その他記載されている会社名・団体名及び商品名などは、商標又は登録商標です。

インストール・アンインストール方法

インストール方法

お使いのパソコンに『価格表・メニュー作成』をインストールします。

memo

インストールする前に…

本ソフトをインストールする前に、次の項目をご確認ください。

●ハードディスクの空き容量

ハードディスクの空き容量が5GB以上必要（左記以外にシステムドライブ上にデータ保存の為の空き容量が必要）です。

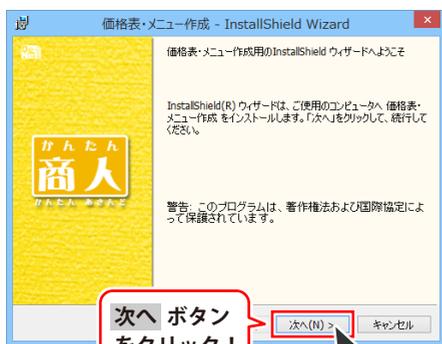
●管理者権限について

インストールするパソコンの管理者権限を持っているユーザーがインストールを行ってください。

●アプリケーションソフトの停止

インストールする前にウイルス対策ソフトなどの常駐ソフトや他のアプリケーションを停止してください。

※WindowsOSやお使いのパソコンそのものが不安定な場合も、正常にインストールが行われない場合があります。



手順1 「価格表・メニュー作成」のセットアップがはじまります

CD-ROMが認識されました、自動でセットアップが始まります。左のような画面が表示されますので、内容を確認して「次へ」ボタンをクリックします。

memo

インストールが自動で始まらない場合

次の手順でインストールを始めてください。

- ① [コンピューター(※)]をダブルクリックします。
- ② CDまたはDVDドライブをダブルクリックします。
- ③ [setup]をダブルクリックします。

※Windows 7、8の場合は「コンピューター」

Windows Vistaの場合は「コンピュータ」

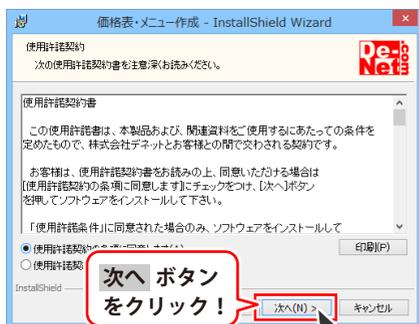
Windows XPの場合は「マイコンピュータ」



インストール・アンインストール方法

手順2 使用許諾契約の内容を確認します

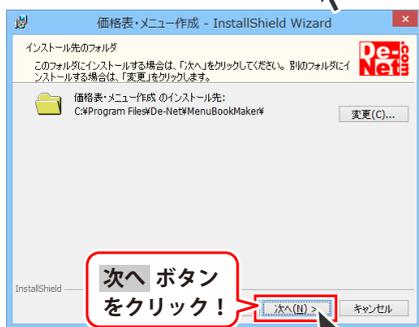
使用許諾契約書の内容を確認し、**使用許諾契約の条項に同意します**をクリックして選択した後、**次へ** ボタンをクリックしてください。



手順3 インストール先を確認します

インストール先を変更することができます。変更しない場合は **次へ** ボタンをクリックしてください。

インストール先を変更する場合は **変更** ボタンをクリックして、インストール先を選択してから、**次へ** ボタンをクリックしてください。通常はインストール先を変更しなくても問題はありません。



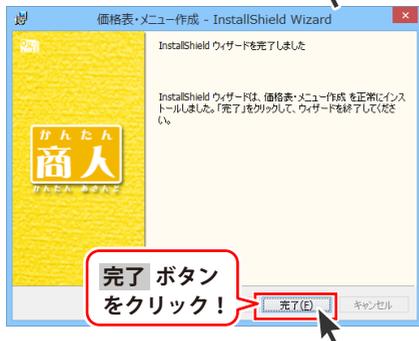
手順4 インストールの設定内容を確認します

インストール先等の情報が表示されます。確認を行い、インストールを行う場合は **インストール** ボタンをクリックしてください。



手順5 インストール完了です

インストールが正常に終了すると左のような画面が表示されます。内容を確認して、**完了** ボタンをクリックしてください。

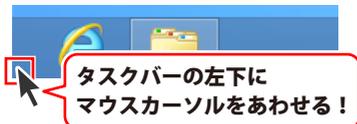


インストール・アンインストール方法

アンインストール方法

お使いのパソコンから『価格表・メニュー作成』をアンインストール（削除）します。

本ソフトを完全に終了して、
タスクバーの左下あたりにマウスカーソルを合わせます。



小さいスタート画面が表示されますので、右クリックをして、表示されるメニューから



「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」で
一覧表示されるプログラムの中から「価格表・メニュー作成」を選択して「アンインストール」を
クリックすると、確認メッセージが表示されますので、**はい** ボタンをクリックすると
アンインストールが実行されます。

※Windows OSが7の場合、 ボタン→「コントロールパネル」→
「プログラムのアンインストール」を選択してアンインストールを行ってください。

※Windows OSがVistaの場合、 ボタン→「コントロールパネル」→
「プログラムのアンインストールと変更」を選択してアンインストールを行ってください。

※Windows OSがXPの場合、 →「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」
を選択してアンインストールを行ってください。

インストール・アンインストール方法

memo

インストール中、またはアンインストール中に下のような画面が表示された場合
次の手順で作業を続けてください。

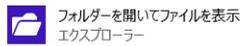
DVD RW ドライブ (D:)

このディスクに対して行う操作を選んでください。

メディアからのプログラムのインストール/実行



その他の選択肢



Windows 8、8.1で[自動再生]画面が表示された場合

[setup.exeの実行]をクリックしてください。



Windows 7で[自動再生]画面が表示された場合

[setup.exeの実行]をクリックしてください。



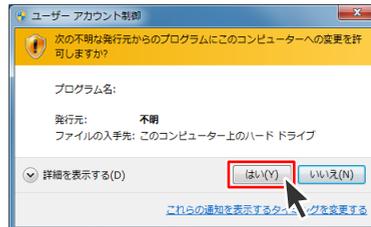
Windows Vistaで[自動再生]画面が表示された場合

[setup.exeの実行]をクリックしてください。



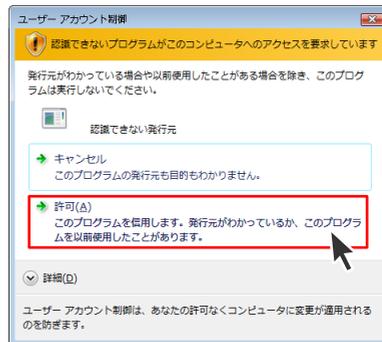
Windows 8、8.1で[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合

はい ボタンをクリックしてください。



Windows 7で[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合

はい ボタンをクリックしてください。



Windows Vistaで[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合

[許可]をクリックしてください。

起動方法

スタート画面（Windows 8、8.1）からの起動



タスクバーの左下あたりにマウスカーソルをあわせませす。



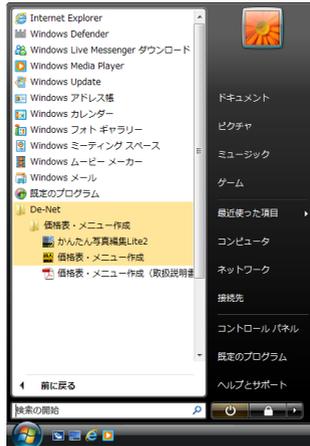
小さいスタート画面が表示されますので、クリックをします。



スタート画面が表示されますので、スタート画面上で右クリックして、**すべてのアプリ** をクリックして「De-Net」→「価格表・メニュー作成」 をクリックしますと、本ソフトが起動します。

起動方法

スタートメニュー (Windows 7、Vista、XP) からの起動



※Windows OSが7の場合、 ボタンをクリックして「すべてのプログラム」→「De-Net」→「価格表・メニュー作成」とたどって「価格表・メニュー作成」をクリックしますと、本ソフトが起動します。

※Windows OSがVistaの場合、 ボタンをクリックして「すべてのプログラム」→「De-Net」→「価格表・メニュー作成」とたどって「価格表・メニュー作成」をクリックしますと、本ソフトが起動します。

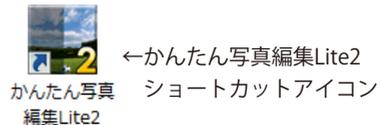
※Windows OSがXPの場合、 ボタンをクリックして「すべてのプログラム」→「De-Net」→「価格表・メニュー作成」とたどって「価格表・メニュー作成」をクリックしますと、本ソフトが起動します。

デスクトップショートカットからの起動

正常にインストールが完了しますと、デスクトップに下の様なショートカットアイコンができます。ダブルクリックをすると、ソフトが起動します。



←価格表・メニュー作成
ショートカットアイコン



←かんたん写真編集Lite2
ショートカットアイコン



←価格表・メニュー作成
(取扱説明書PDF) ショートカットアイコン

画面・各部の説明

ランチャー画面



白紙から新しく作る

一から新しい価格表を作成します。
用紙選択画面で用紙を選択した後、
デザイン画面を表示します。
(用紙選択画面の説明は11ページ)

テンプレートから作る

収録されているテンプレートから、
テンプレートを選択してデザインを作成します。
(テンプレート選択画面の説明は12ページ)

保存したデータを開く

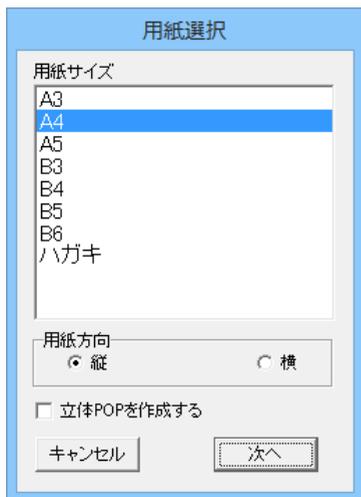
作成・保存したデザインのファイルを
選択して開きます。
(ファイル選択画面の説明は12ページ)

終了

「価格表・メニュー作成」を終了します。

画面・各部の説明

用紙選択画面



用紙サイズ

使用する用紙のサイズを、A3 / A4 / A5 / B3 / B4 / B5 / B6 / ハガキサイズから選択します。

用紙方向

用紙の方向を縦か横から選択します。

立体POPを作成する

チェックを入れると、次のステップでPOP画像選択画面を表示します。

キャンセル

用紙を設定せずに、用紙選択画面を閉じます。

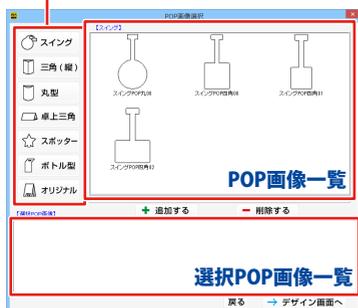
次へ

選択した用紙でデザイン画面を表示します。

POP 画像選択画面

用紙選択画面で、[立体POPを作成する]にチェックを入れて、**次へ** ボタンをクリックしますと、以下のような画面が表示されます。

カテゴリボタン



カテゴリボタン

ボタンをクリックして、POP画像一覧に表示するPOP画像のカテゴリを選択します。

POP画像一覧

選択されたカテゴリのPOP画像を表示します。

追加する

POP画像一覧で選択されたPOP画像を選択POP画像一覧に追加します。

削除する

選択POP画像一覧で選択されたPOP画像を削除します。

選択POP画像一覧

用紙に追加するPOP画像の一覧を表示します。

戻る

POP画像を設定せずに、POP画像選択画面を閉じます。

デザイン画面へ

選択したPOP画像を用紙に追加して、デザイン画面を表示します。

画面・各部の説明

テンプレート選択画面



ジャンル

▼をクリックして、テンプレートのジャンルを選択します。

サイズ

▼をクリックして、テンプレートのサイズを選択します。

テンプレート一覧

選択されているジャンルのテンプレートが表示されます。

前ページ

現在表示されている前のページのテンプレート一覧を表示します。

次ページ

現在表示されている次のページのテンプレート一覧を表示します。

OK

テンプレートを選択して、用紙選択画面を表示します。

キャンセル

テンプレートを選択せずに、テンプレート選択画面を閉じます。

ファイル選択画面



デザイン初期化

選択したファイルを初期化（内容がない状態）にします。

ファイル名編集

選択したファイルのファイル名を編集します。

ファイル一覧

ファイルの一覧が表示されます。

バックアップを作成

ファイルのバックアップを作成します。

バックアップから復元

作成したバックアップからファイルを復元します。

前ページ

現在表示されている前のページのテンプレート一覧を表示します。

次ページ

現在表示されている次のページのテンプレート一覧を表示します。

OK

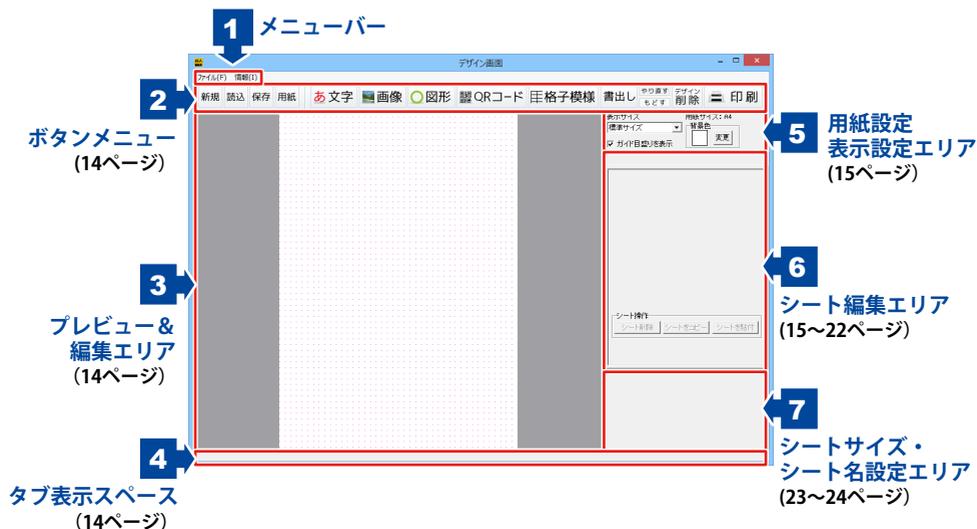
選択したファイルを開きます。

キャンセル

ファイルを開かずに、ファイル選択画面を閉じます。

画面・各部の説明

デザイン画面



1 メニューバー

ファイル(F)

新規作成(N)
用紙変更(C)
開く(O)
保存(S)
終了(Q)

ファイルメニュー

新規作成

新しくデザインを作成します。

用紙変更

用紙を変更します

開く

作成（保存）したデザインを開きます。

保存

作成したデザインを保存します。

終了

「価格表・メニュー作成」を終了します。

情報(I)

情報メニュー

バージョン情報を表示します。

画面・各部の説明

2

ボタンメニュー

新規

用紙選択画面を表示します。
用紙を選択して新しくデザインを作成します。

保存

ファイル保存画面を表示します。
作成したデザインを保存します。

あ文字

文字または特殊文字シートを追加します。
文字を入力して、サイズやフォントを設定します。

○図形

図形シートを追加します。
丸や四角、線の種類を選択します。

罫格子模様

格子模様シートを追加します。
格子模様の枠の数、線の種類などを設定します。

やり直す

「もどす」によって変更した作業を
1つやり直します。

デザイン 削除

現在、表示・編集しているデザインを削除します。
デザインの削除は、「もどす」ボタンでは戻せません。

読み

ファイル選択画面を表示します。
作成・保存したデザインのファイルを開きます。

用紙

用紙選択画面を表示します。用紙を変更します。
用紙変更は、「もどす」ボタンでは戻せません。

画像

画像シートを追加します。デジカメの写真や
収録素材の画像ファイルを読み込みます。

QRコード

QRコードシートを追加します。
コード内容を設定し、コードを自動生成します。

書出し

作成・保存したデザインを画像ファイル（JPEG / BMP /
PNGファイル）、またはPDFに書き出します。

もどす

行った作業の1つ前の作業に戻ります。

印刷

印刷プレビュー画面を表示します。
印刷設定をして、印刷を行います。

3

プレビュー・編集エリア

文字や写真、間取り図面などのシートを配置して、デザインを作成していきます。
印刷イメージを表示します。

4

タブ表示スペース

追加したシートがタブ表示されます。
タブは名称変更、順番（重なり順）の入れ替えることができます。

画面・各部の説明

5

用紙設定・表示設定エリア



表示サイズ

▼をクリックして、プレビュー・編集エリアの表示サイズを設定します。

ガイド目盛りを表示

チェックを入れると、プレビュー・編集エリアにガイドを表示します。

用紙サイズ

現在デザインしている用紙のサイズが表示されます。

背景色

用紙に背景の色を設定します。色を変更するには、

変更 ボタンをクリックして色を選択します。

(初期設定では、白になっています。)

グラデーションの設定はできません。

6

シート編集エリア

ボタンメニュー「文字、画像、図形、QR、格子模様」の各ボタンをクリックすると、プレビュー&編集エリアにシート（下記参照）が作成されます。

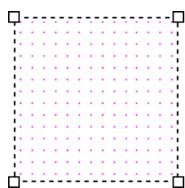
選択しているシートの設定内容が、シート編集エリアに表示されます。

シートの種類は、「文字、特殊文字、画像、図形、QRコード、格子模様」があります。

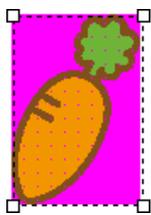
また、複数のシートを選択した時は、「複数選択モード」になります。



シートとは?



データが何も入っていないシート



画像データを挿入したシート

文字、画像、図形、特殊文字、QRコード、格子模様の各ボタンをクリックして、プレビュー&編集エリアでドラッグすると、左記のような点線の枠が表示されます。この点線の枠を「シート」とよびます。文字、画像、図形、特殊文字、QRコード、格子模様をデザインに配置する時はこの点線の枠の中に各データが入ります。サイズや位置、階層は自由に変更することができます。デザインはこのシートの集まりで形成されています。

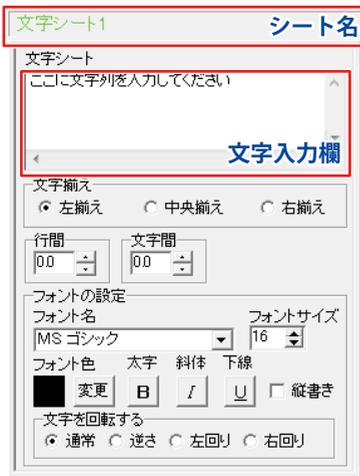
画面・各部の説明

文字シート

あ文字

ボタンをクリックして、表示されるメニューから「文字」を選択すると、文字シートが追加されます。文字シートはデザインに文字を入力したい時に使用します。

シート編集エリアで、文字の設定を行います。



シート名

シート名が表示されます。

文字入力欄

文字を入力する欄です。改行もできますので、レイアウトに合わせて文字の長さを調整してください。

文字揃え

左揃え、中央揃え、右揃えから選択します。

行間

▲▼をクリックして、行と行の間の広狭を数値設定します。

文字間

▲▼をクリックして、文字と文字の間の広狭を数値設定します。

フォントの設定

フォント名

▼をクリックして、表示されるフォント名一覧からデザインに配置する文字のフォントを選択します。フォントは、お使いのパソコンにインストールされているフォントと本ソフトに収録されているフォントをお使いいただけます。

フォントサイズ

▲▼ボタンをクリックして、デザインに配置するフォントのサイズを設定します。

フォント色

文字の色を設定します。変更ボタンをクリックするとカラーパレットが表示されますので、お好きな色を選択して、OKボタンをクリックしてください。

スタイル

太字

文字を太文字に変更します。 あいう → **あいう**

斜体

文字を斜体に変更します。 あいう → *あいう*

下線

文字に下線を付けます。 あいう → あいう

縦書き

チェックボックスにチェックを入れると文字を縦書きにします。

※半角文字は横向きで、縦方向に配列されます。

文字を回転する

「逆さ」、「右回り」（右へ90度）、「左回り」（左へ90度）から選択して、文字を回転させます。「通常」を選択すると、元に戻ります。

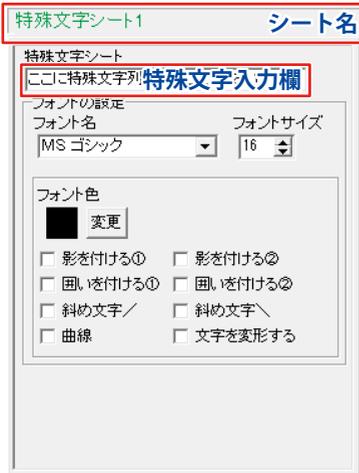
画面・各部の説明

特殊文字シート

あ文字

ボタンをクリックして、表示されるメニューから「特殊文字」を選択すると、特殊文字シートが追加されます。

文字シートはデザインに特殊文字を入力したい時に使用します。



シート名

シート名が表示されます。

特殊文字入力欄

文字を入力します。文字を変形する場合は全角20文字、半角40文字まで入力できます。

フォントの設定

フォント名

▼をクリックして、表示されるフォント名一覧からデザインにする文字のフォントを選択します。

フォントの種類は、お使いのパソコンにインストールされているフォントと本ソフトに収録されているフォントをお使いいただけます。

フォントサイズ

▲▼ボタンをクリックして、デザインに配置するフォントのサイズを設定します。

フォント色

文字の色を変更します。変更ボタンをクリックすると、カラーパレットが表示されますので、好きな色を選択して、OKボタンをクリックしてください。

影の色（影をつける①②チェック時に表示）

影の色を設定します。

囲いの色（囲いを付ける①②チェック時に表示）

囲いの色を設定します。

影をつける①②

チェックを入れると、文字に影をつけた効果が適用されます。

囲いを付ける①②

チェックを入れると、文字に囲いをつけた効果が適用されます。

斜め文字／

チェックを入れると、文字を右上がりの斜めに並べた効果が適用されます。

斜め文字＼

チェックを入れると、文字を左上がりの斜めに並べた効果が適用されます。

曲線

チェックを入れると、文字を曲線に並べた効果が適用されます。

文字を変形する

チェックを入れると、文字を変形した効果が適用されます。

画面・各部の説明

画像シート



画像

ボタンをクリックすると、画像シートが追加されます。

画像シートはデザインに写真や素材を配置したい時に使用します。

収録素材やデジカメなどの画像ファイルを読み込むほか、TWAINから取り込むこともできます。



シート名

シート名が表示されます。

画像プレビュー

読み込んだ画像が表示されます。

画像の比率を固定する

チェックボックスにチェックを入れると、読み込んだ画像が元の画像と同じ縦横比になります。

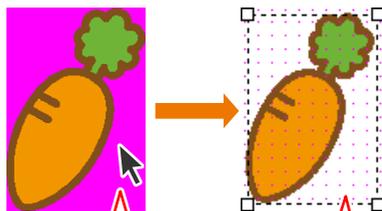
透明にする色を設定する

チェックボックスにチェックを入れると、「透明色」で指定した色を透明にすることができます。

透明色

画像の中の1色を透明にすることができます。

画像プレビューをクリックして指定することができます。



クリックして
透明にしたい色
を指定！

透明にしたい色
に指定した色の
部分が透明に！

画像ファイル読込

画像シートに、パソコンに保存している画像、収録されている素材を読み込みます。

TWAIN取り込み

TWAIN規格の周辺機器（スキャナー等）から直接画像を取り込むことができます。対応した機器を接続して **TWAIN取り込み** ボタンをクリックすると、対応機器の一覧が表示されますので、取り込みに使用する機器を選択してください。

※スキャナーの場合、各機器の取り込み専用のソフトが起動します。機器や取り込み用のソフトの不明な点等につきましては、各機器の説明書をご覧ください。

画面・各部の説明



コピー

選択されている画像シートの画像データをクリップボードにコピーします。

貼り付け

クリップボードにコピーされている画像データを画像シートに貼り付けます。

消去

画像シート内の画像を消去します。

画像シート内の画像のみを消去するのでシートは残ります。

自由回転

自由回転画面で角度を設定して **実行** ボタンをクリックすると、設定した角度で画像を回転させることができます。

固定回転

回転したい角度 (90度、180度、270度) のチェックボックスにチェックを入れると、画像を回転させることができます。

memo

クリップボードとは？

コピーや切り取り操作を行なったデータを一時的に保存する一時保管所です。操作画面上で対象となる文字列や画像を指定してコピーや切り取りなどを行なうと、対象となったデータはここに保存されます。貼り付け操作をすると、ここに保存されているデータが画面上の指示した位置に貼り付けられます。一度クリップボードに登録されたデータは他のデータが入ってくるまで保存されているので、同じデータを別の場所に何度も貼り付けることが可能です。

画面・各部の説明

図形シート



ボタンをクリックすると、図形シートを配置することができます。

図形シートはデザインに図形を配置したい時に使用します。

棒線、斜線、四角の枠、丸枠、四角、丸の8種類の図形を作成することができます。

図形シート1 シート名

図形シート種類選択

図形の設定

色 変更

線の太さ 1

線の種類 実線

シート名

シート名が表示されます。

種類選択

デザインに入力したい図形を選択します。図形シートを作成した時は、縦線になっていますので、他の図形に変更したい場合は、各図形をクリックしてください。

図形の設定

色

図形の色を変更します。**変更** ボタンをクリックすると、カラーパレットが表示されますので、好きな色を選択して、**OK** ボタンをクリックしてください。

線の太さ

▲▼ボタンをクリックして、デザインに入力する線の太さを数値を変えて設定します。

線の種類

▼をクリックして、線の種類を選択します。

QRコードシート



QRコード

ボタンをクリックして表示されるメニューから「QRコード」を選択すると、

QRコードシートが追加されます。

QRコードシートはデザインにQRコードを配置したい時に使用します。

QRコードシート1 シート名

QRコードシート

■コード

■QRモデル
Model 2 (携帯・スマホ対応)

■誤り訂正レベル
MC (15%)

■バーコード色 ■背景色
 変更 変更

シート名

シート名が表示されます。

コード

バーコードの内容を入力します。
(URLや文字を入力できます。)

QRモデル

▼をクリックして、QRコードのモデルを選択します。

誤り訂正レベル

▼をクリックして、誤り訂正レベルを選択します。

バーコード色

バーコードの色を変更します。

変更 ボタンをクリックすると、カラーパレットが表示されますので、好きな色を選択して、**OK** ボタンをクリックしてください。

背景色

QRコードの背景色を変更します。

画面・各部の説明

格子模様シート



格子模様

ボタンをクリックすると、格子模様シートを配置することができます。
格子模様を挿入したい時に使用します。

格子模様シート1	シート名
格子模様シート	
ボックス数	
横 5 個	縦 3 個
外枠線の設定	
色 <input type="checkbox"/> 変更	線の太さ 3
線の種類 実線	
内枠線の設定	
色 <input type="checkbox"/> 変更	線の太さ 1
線の種類 点線	

シート名

シート名が表示されます。

ボックス数

横

▲▼をクリックして、ボックスの横の数を設定します。

縦

▲▼をクリックして、ボックスの縦の数を設定します。

外枠線の設定

色

変更 ボタンをクリックして、外枠の色の設定を行います。

線の太さ

▲▼をクリックして、外枠の線の太さを設定します。

線の種類

▼をクリックして、線の種類を設定します。

内枠線の設定

色

変更 ボタンをクリックして、外枠の色の設定を行います。

線の太さ

▲▼をクリックして、外枠の線の太さを設定します。

線の種類

▼をクリックして、線の種類を設定します。

複数選択モード

デザイン画面で、複数のシートを選択している時に、複数選択モードが表示されます。

複数選択モード	シート名
複数選択モード	
<input type="button" value="選択中の色を変更"/>	
選択中のフォントを変更	
▼	
太字 斜体 下線 サイズ	
<input type="checkbox"/> <i><input type="checkbox"/></i> <u><input type="checkbox"/></u> 8	<input type="button" value="変更"/>
水平位置合わせ	
<input type="button" value="左寄せ"/> <input type="button" value="中央寄せ"/> <input type="button" value="右寄せ"/>	
垂直位置合わせ	
<input type="button" value="上寄せ"/> <input type="button" value="中央寄せ"/> <input type="button" value="下寄せ"/>	
シート操作	
<input type="button" value="シート削除"/> <input type="button" value="シートをコピー"/> <input type="button" value="シートを貼付"/>	

シート名

デザイン画面で、複数のシートを選択している時に、「複数選択モード」と表示されます。

選択中の色を変更

文字シート、図形シート、格子模様シートを複数選択している時、設定している色を同時に変更します。

選択中のフォントを変更

文字シートを複数選択している時、設定しているフォントの種類を同時に変更します。

太字 斜体 下線

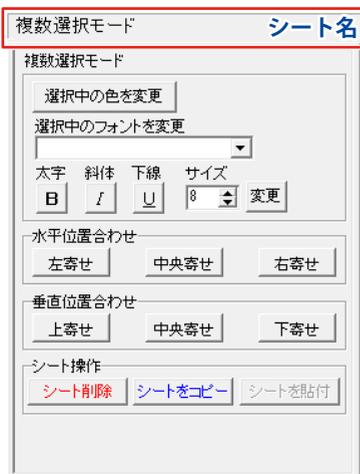
設定しているフォントのスタイルを同時に変更します。

サイズ

文字シートを複数選択している時、設定しているフォントのサイズを同時に変更します。

▲▼をクリックして、変更したいサイズの数値に設定してから、 ボタンをクリックします。

画面・各部の説明



水平位置合わせ

複数選択しているシートの位置を、左寄せ・中央寄せ・右寄せにして、水平位置を合わせます。

垂直位置合わせ

複数選択しているシートの位置を、上寄せ・中央寄せ・下寄せにして、垂直位置を合わせます。

シート操作

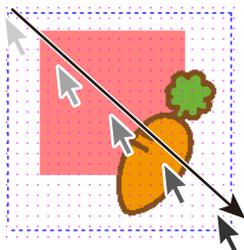
複数選択しているシートを、複数のシートを同時に削除、複数のシートを同時にコピー、同時に複数コピーしたシートの貼付けを行います。

memo

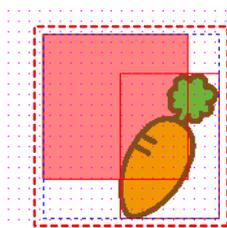
複数のシートを選択するには

複数のシートを選択するには、クリックしたままマウスを移動すると表示される枠で、選択したいシートを囲みます。

また、Shiftキーを押しながら選択したいシートをクリックすることでも複数のシートを選択することができます。



クリックしたままマウスを移動！
選択したいシートを囲んで
マウスを離す！



選択されたシートは
赤い枠がつきます。

画面・各部の説明

7 シートサイズ・シート名設定エリア

▲前面へ	シート名変更	シート削除
▼背面へ	シートをコピー	シートを貼付
シート位置 [mm]	横 77.0	縦 146.0
シートサイズ [mm]	幅 70.0	高さ 70.0
<input type="checkbox"/> 表示なし	<input type="checkbox"/> 位置固定	<input type="checkbox"/> 印刷なし

▲前面へ

複数のシートがある場合、他のシートに対しての上下関係を調整できます。

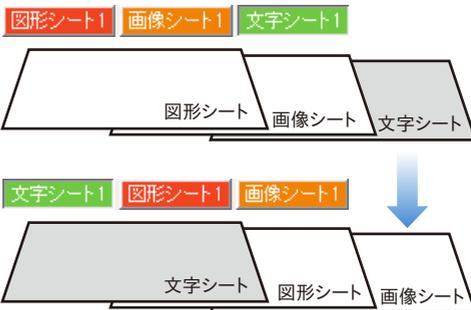
▲前面へ ボタンをクリックするたびにひとつずつ上へシートの位置が変わります。

▼背面へ

複数のシートがある場合、他のシートに対しての上下関係を調整できます。

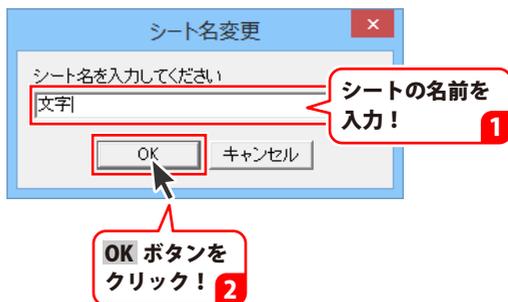
▼背面へ ボタンをクリックするたびにひとつずつ下へシートの位置が変わります。

例：文字シートを一番下から一番上の層に移動しました。



シート名変更

シートの名前を変更します。新しくシートを追加するとシート名は、「画像」、「文字」等の名前がついていますが、シート名を自分で分かりやすいように変更することができます。



画面・各部の説明

▲前面へ	シート名変更	シート削除
▼背面へ	シートをコピー	シートを貼付
シート位置 [mm]	横 77.0	縦 146.0
シートサイズ [mm]	幅 70.0	高さ 70.0
<input type="checkbox"/> 表示なし	<input type="checkbox"/> 位置固定	<input type="checkbox"/> 印刷なし

シート削除

選択されているシートを削除します。
不要なシートを削除したい時などに使用します。

シート位置

シートの位置を横、縦のそれぞれの▲▼ボタンをクリックして、数値を変えて設定します。

シートサイズ

シートのサイズを横、縦のそれぞれの▲▼ボタンをクリックして、数値を変えて変更します。

(文字シートや画像シートの比率固定時は使用することができません)

表示なし

このチェックボックスにチェックを入れると、
選択されているシートの表示を消すことができます。
印刷も行われませんので、印刷する場合は
チェックを外してください。

位置固定

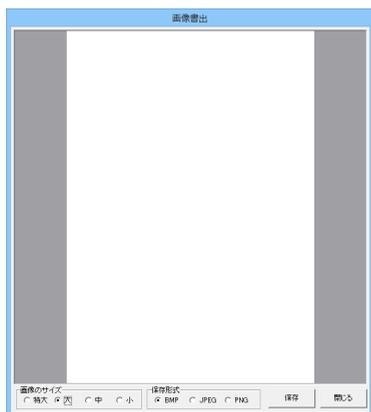
このチェックボックスにチェックを入れると、
選択されているシートの位置が固定され、
位置の変更を行えません。

印刷なし

このチェックボックスにチェックを入れると、
選択されているシートは印刷されません。

画面・各部の説明

画像書き出し画面



画像のサイズ

BMP、JPEG、PNG画像に書き出しするデザインのサイズを「特大」「大」「中」「小」から選択します。

例：A4ヨコサイズの場合

小 →280×197dpi

中 →450×318dpi

大 →595×450dpi

特大→900×436dpi

保存形式

デザイン画像を保存する形式をBMP、JPEG、PNGから選択します。

保存

デザインを、選択した画像サイズ、保存形式で保存します。

閉じる

画面を閉じて、デザイン画面に戻ります。

印刷プレビュー画面



印刷設定

プリンタ

▼をクリックして、印刷に使用するプリンターを選択します。

印刷枚数

▲▼ボタンをクリックして、印刷する枚数を設定します。

プリンタ設定

プリンターの設定画面が表示されます。

印刷位置設定

印刷位置がずれる場合に、横・縦の各項目の▲▼ボタンをクリックして印刷位置を調整します。

デザインに戻る

印刷プレビュー画面を閉じて、デザイン画面に戻ります。

印刷する

印刷を開始します。

白紙からデザインを作成する

ここでは、白紙からメニューのデザインを作成する手順を、下記の例を元にして説明していきます。
※説明にあるすべての操作を行う必要はありませんので、実際の作成過程で必要のない項目は飛ばしながらお進みください。



1 用紙を設定する (27～28ページ)

作成するデザインの用紙を設定します。

2 特殊文字を入力する (29～31ページ)

デザインに特殊文字を入力して配置します。

3 図形を配置する (32～33ページ)

デザインに図形を配置します。

4 画像を配置する (34～35ページ)

デザインに画像を配置します。

5 文字を入力する (36～38ページ)

デザインに文字を入力して配置します。

6 シートを複製して配置する (39～43ページ)

デザインに配置されている複数のシートを複製して配置します。

白紙からデザインを作成する

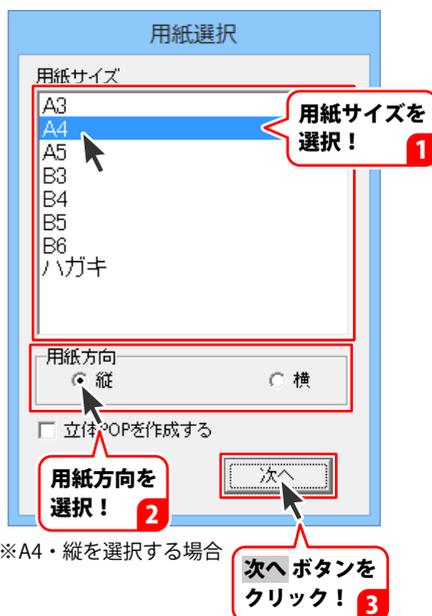
用紙を設定する

1 用紙を選択します

白紙から新しく作る

ボタンをクリックします。

用紙選択画面が表示されますので、用紙サイズから作成するデザインのサイズを選択して、用紙方向を選択し、次へ ボタンをクリックします。



※A4・縦を選択する場合

白紙からデザインを作成する

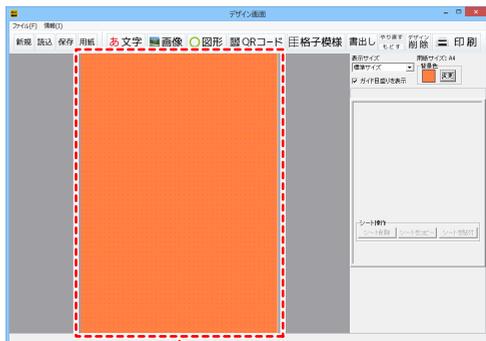
2

背景色を設定します

デザイン画面が表示されましたら、用紙設定・表示設定エリアの背景色欄から変更ボタンをクリックします。色の設定画面が表示されますので、色を選択して、OKボタンをクリックしますと、背景色が変更されます。



※画像は一例です



白紙からデザインを作成する

特殊文字を入力する

1 特殊文字シートを追加します

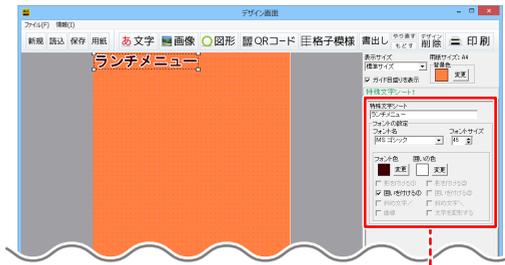
あ文字

ボタンをクリックすると表示されるメニューから特殊文字を選択しますと、特殊文字シートが追加されます。



2 特殊文字の設定をします

特殊文字シートが追加できましたら、文字を入力して、フォントと特殊文字効果を選択し、フォントサイズを設定します。



①文字を入力します。

特殊文字シート

ランチメニュー

※画像は一例です

特殊文字を入力!

②フォントサイズを設定します。

フォントサイズ

45

▼▲をクリックしてフォントサイズを設定!

※画像は一例です

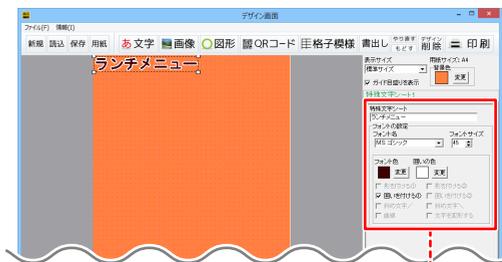
③特殊文字効果を選択します。

- | | |
|---|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 影を付ける① | <input type="checkbox"/> 影を付ける② |
| <input checked="" type="checkbox"/> 囲いを付ける① | <input type="checkbox"/> 囲いを付ける② |
| <input type="checkbox"/> 斜め文字 / | <input type="checkbox"/> 斜め文字 \ |
| <input type="checkbox"/> 内線 | <input type="checkbox"/> 文字を変形する |

クリックして特殊文字効果を選択!

※画像は一例です

白紙からデザインを作成する



④フォント色を設定します。



⑤装飾の色を設定します。

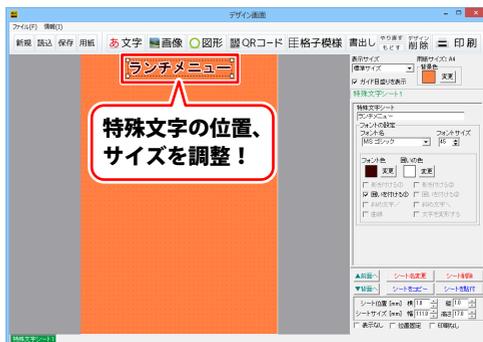


白紙からデザインを作成する

3

特殊文字を配置します

特殊文字の設定ができましたら、
特殊文字シートの位置とサイズを調整します。



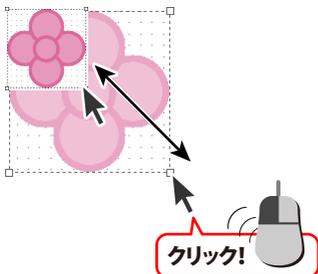
memo

マウス操作でシート・位置変更をする

各シートはマウス操作でサイズと位置を変更し、配置することができます。

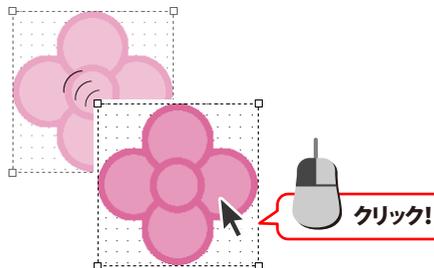
<サイズ変更>

点線枠の四隅にある□にマウスを合わせて、
クリックしたままマウスを移動！



<位置変更>

点線の枠内をクリックしたままマウスを移動すると、
点線枠の位置を変更できます。



白紙からデザインを作成する

図形を配置する

1 図形シートを追加します

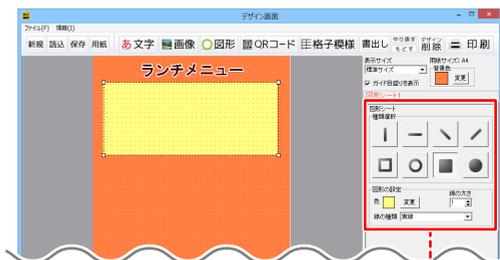
図形 ボタンをクリックして図形シートを追加します。画面右側のシートの詳細編集エリア内にある「種類選択」の中から図形の種類をクリックして選択します。



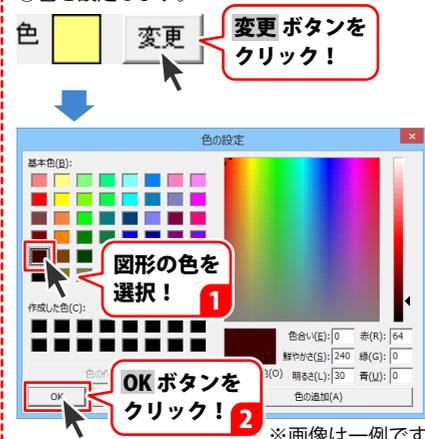
※■を選択する場合

2 図形の設定をします

図形シートが追加できたら、図形の色、線の太さや種類から必要な部分を設定します。

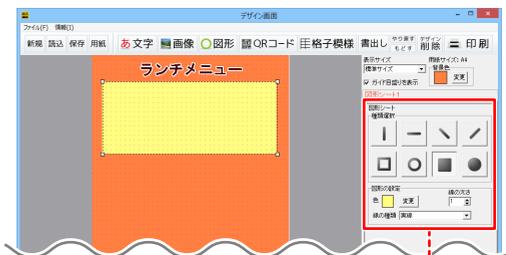


①色を設定します。



※画像は一例です

白紙からデザインを作成する



②線の太さを設定します。

線の太さ



▼▲をクリックして
線の太さを設定！

※塗りつぶし図形（■や●）の場合には
必要ありません。

③線の太さを設定します。

▼をクリック！ 1

線の種類

実線

美線

点線

破線

一点鎖線

二点鎖線

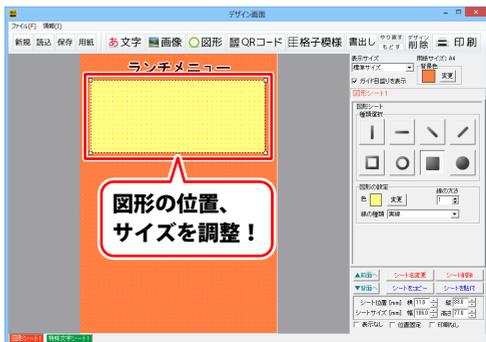
線の種類を
選択！ 2

※塗りつぶし図形（■や●）の場合には
必要ありません。

3

図形を配置します

図形の設定ができましたら、図形シートの
位置とサイズを調整します。



白紙からデザインを作成する

画像を配置する

1 画像シートを追加します

画像 ボタンをクリックして画像シートを追加します。画面右側のシートの詳細編集エリア内にある**画像ファイル読み込み**ボタンをクリックします。画像選択画面が表示されましたら、保存場所を選択しますと、画像の一覧が表示されますので、使用する画像を選択して、**決定**ボタンをクリックします。



2 画像を配置します

画像シートが追加できましたら、画像の位置、サイズを調整します。



白紙からデザインを作成する

memo

素材画像を使用する

本ソフトに収録されている素材画像を使用するには、



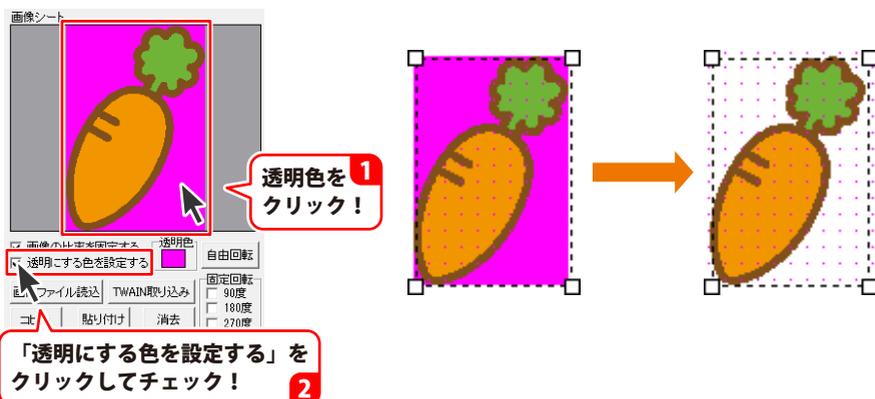
ボタンをクリックして表示されるメニューから、素材のカテゴリを選択しますと、画像の一覧が表示されます。



memo

画像の透明色を設定する

画像の一部を透明にするには、透明にしたい部分をクリックし、「透明にする色を設定する」をクリックしてチェックしますと、クリックした部分と同じ色の部分が透明に設定されます。



※デジカメで撮影された画像などは背景が複数の色で構成されている場合が多く、きれいに透明にならない場合もあります。

白紙からデザインを作成する

文字を入力する

1 文字シートを追加します

あ文字 ボタンをクリックすると表示されるメニューから文字を選択しますと、文字シートが追加されます。



2 文字の設定をします

文字シートが追加できましたら、文字を入力して、フォントを選択し、フォントサイズを設定します。



①文字を入力します。

文字シート

オムライスランチ

文字を入力!

※画像は一例です

②文字揃えを選択します。

文字揃え

左揃え

中央揃え

右揃え

文字揃えを選択!

※画像は一例です

③行間を設定します。

行間

0.0

▼▲をクリックして行間を設定!

※画像は一例です

④文字間を設定します。

文字間

0.0

▼▲をクリックして文字間を設定!

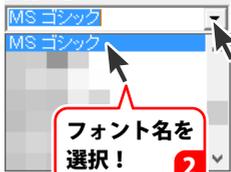
※画像は一例です

白紙からデザインを作成する



⑤ フォント名を選択します。

フォント名



▼をクリック! 1

フォント名を選択!
2

※画像は一例です

⑥ フォントサイズを設定します。

フォントサイズ



▼▲をクリックして
フォントサイズを設定!

※画像は一例です

⑦ フォント色を設定します。

フォント色



変更ボタンを
クリック!



フォント色を
選択!
1

OKボタンを
クリック!
2

※画像は一例です

白紙からデザインを作成する

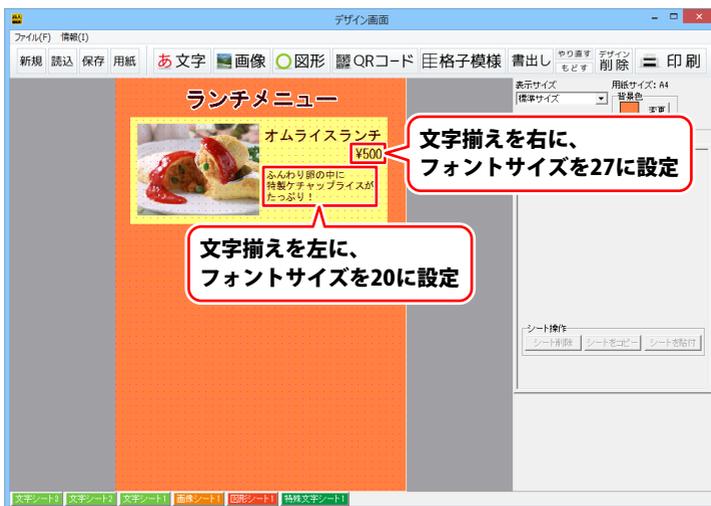
3

文字を配置します

文字の設定ができましたら、文字シートの位置とサイズを調整します。



そのほか、以下のように文字を配置します。



白紙からデザインを作成する

シートを複製して配置する

複数のメニューを同じデザインで配置する場合などに、シート複製機能を使用すると便利です。

1 複製するシートを選択します

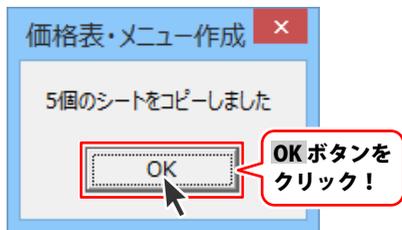
複数のシートを選択するには、クリックしたままマウスを移動すると表示される枠で、選択したいシートを囲みます。



白紙からデザインを作成する

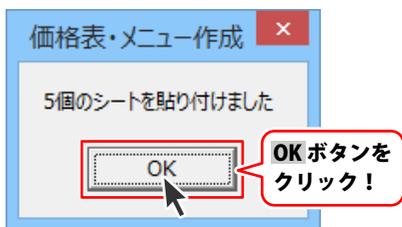
2 シートをコピーします

シートが選択できましたら、**シートをコピー** ボタンをクリックします。確認画面が表示されますので、**OK** ボタンをクリックします。



3 シートを貼付します

シートがコピーできましたら、背景部分などをクリックして、選択を解除し、**シートを貼付** ボタンをクリックします。確認画面が表示されますので、**OK** ボタンをクリックしますと、先ほどコピーしたシートがデザインに貼付されます。



白紙からデザインを作成する

4 貼付されたシートを配置します

貼付されたシートは複数選択されている状態になっていますので、そのままシートをドラッグして位置を調整します。



5 シートの順番を調整します

貼付されたシートは重なり順が異なっている場合があります。そういった場合には、最前面のシートをクリックして選択し、▼背面へ ボタンを何度かクリックして重なり順を調整します。



白紙からデザインを作成する

6 シートを貼付して配置します

一度コピーしたシートは、複数回貼付することができますので、3～5の手順を繰り返してシートを配置します。

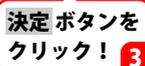


7 シートの内容を修正します

シートの配置ができましたら、貼付したシートの内容を修正します。画像シートの内容を修正するには、修正したい画像シートをクリックして選択し、画面右側のシートの詳細編集エリア内にある画像ファイル読込 ボタンをクリックします。画像選択画面が表示されましたら、保存場所を選択しますと、画像の一覧が表示されますので、使用する画像を選択して、決定 ボタンをクリックします。



※画像は一例です



白紙からデザインを作成する

文字シートの内容を修正するには、修正したい文字シートをクリックして選択し、画面右側のシートの詳細編集エリア内にある文字入力欄を修正します。

同様の手順を繰り返して、複製したシートの内容をすべて修正します。



内容を修正しました

デザインを保存する

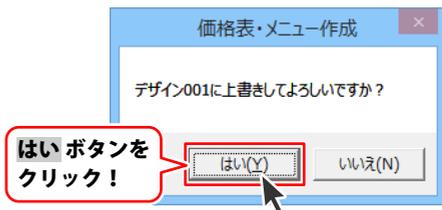
デザインを保存する

作成したデザインを保存するには、

保存 ボタンをクリックします。

ファイル保存画面が表示されますので、保存するファイルを選択し、**OK** ボタンをクリックします。

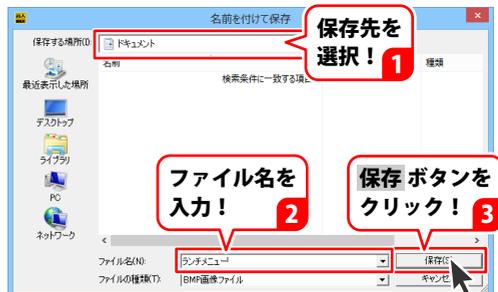
確認画面が表示されますので、**はい** ボタンをクリックしますとデザインが保存されます。



デザインを保存する

デザインを画像形式で書出す

作成したデザインを画像形式で書出すには、**書出し** ボタンをクリックすると、表示されるメニューから画像書出しをクリックします。画像書出画面が表示されますので、画像のサイズと保存形式を選択し、**保存** ボタンをクリックします。名前をつけて保存画面が表示されますので、保存先を選択し、ファイル名を入力して**保存** ボタンをクリックしますと、作成したデザインが画像形式で保存されます。



デザインを保存する

デザインをPDF形式で書出す

作成したデザインを画像形式で書出すには、**書出し** ボタンをクリックすると、表示されるメニューからPDF書出しをクリックします。名前をつけて保存画面が表示されますので、保存先を選択し、ファイル名を入力して**保存** ボタンをクリックしますと、デザインがPDF形式で保存されます。保存できましたら、確認画面が表示されますので、**OK** ボタンをクリックします。



デザインを印刷する

作成したデザインを印刷するには、



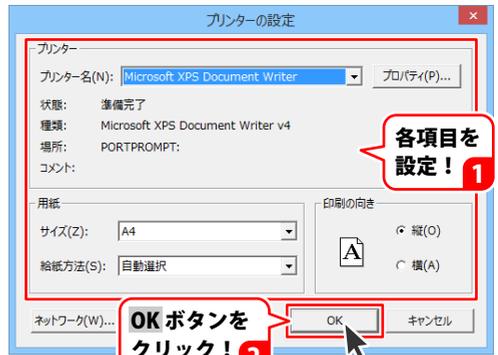
印刷

ボタンをクリックします。印刷プレビュー画面が表示されますので、

プリンタ設定 ボタンをクリックして、プリンターの設定を行い、**OK** ボタンをクリックします。

印刷プレビュー画面が表示されますので、

各項目を設定して、**印刷する** ボタンをクリックしますと、印刷が開始します。

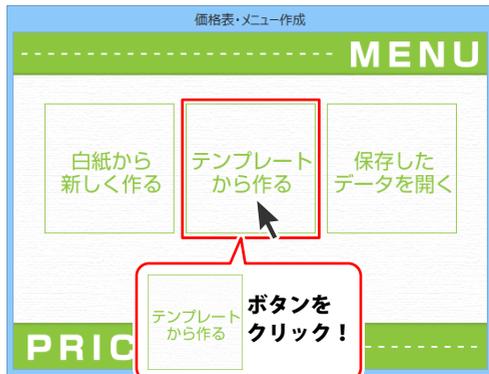


テンプレートからデザインを作成する

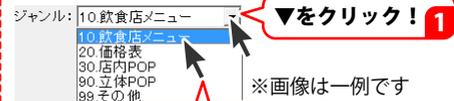
1 使用するテンプレートを選択します

テンプレートから作る ボタンをクリックします。

テンプレート選択画面が表示されますので、使用するテンプレートのジャンルと、サイズを選択します。
テンプレート一覧が表示されますので、テンプレートをクリックして選択し、OK ボタンをクリックします。



①ジャンルを選択します。

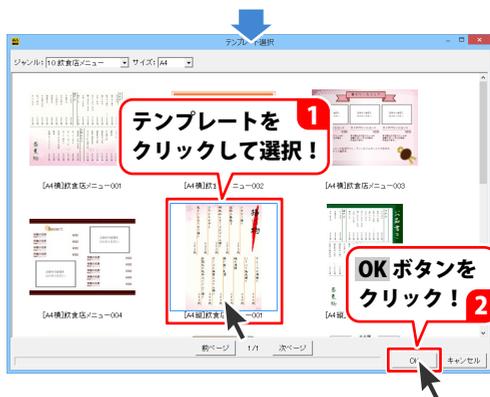


ジャンルを選択! 2

②サイズを選択します。

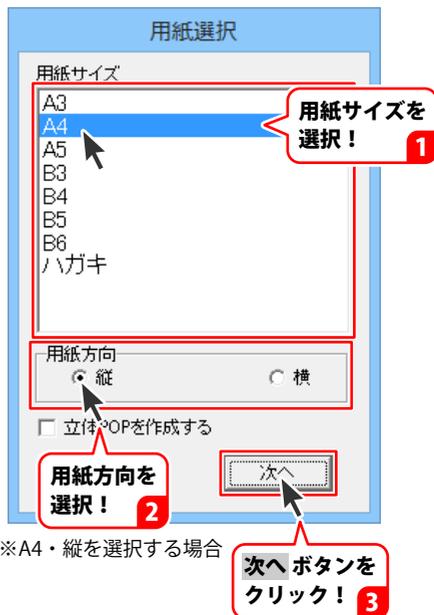


テンプレートからデザインを作成する



2 用紙を選択します

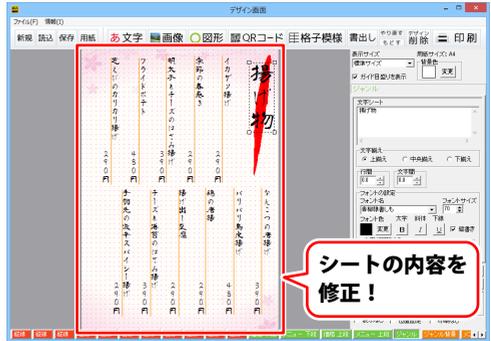
テンプレートが選択できたら、用紙選択画面が表示されますので、用紙サイズと用紙方向を選択して、次へ ボタンをクリックします。



テンプレートからデザインを作成する

3 テンプレートの内容を修正します

デザイン画面が表示されましたら、29～43ページを参考に、テンプレートの内容を修正します。



その他の機能

QRコードを配置する

1 QRコードシートを追加します

 **QRコード** ボタンをクリックしてQRコードシートを追加します。



2 QRコードの設定をします

QRコードシートが追加されましたら、QRコードにする文字列を入力し、QRモデルと誤り訂正レベルを選択して、QRコードの色と背景色を設定します。



①文字列を入力します。

■コード

denet@example.com|

文字列を入力!

※画像は一例です

②QRモデルを選択します。

※画像は一例です

■QRモデル

Model 2 (携帯・スマホ対応)

Model 1

Model 2 (携帯・スマホ対応)

MicroQR

▼をクリック! 1

QRモデルを選択! 2

その他の機能



③誤り訂正レベルを選択します。

■誤り訂正レベル



▼をクリック！ 1

※画像は一例です

誤り訂正レベルを選択！ 2

④バーコード色を設定します。

■バーコード色



変更ボタンをクリック！



バーコード色を選択！ 1

OKボタンをクリック！ 2

※画像は一例です

その他の機能



⑤背景色を設定します。

■背景色

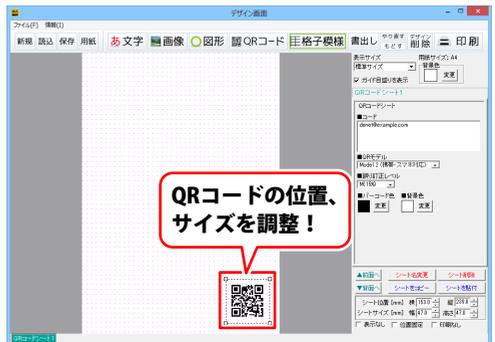


※画像は一例です

3

QRコードを配置します

QRコードの設定ができましたら、
QRコードシートの位置とサイズを調整します。

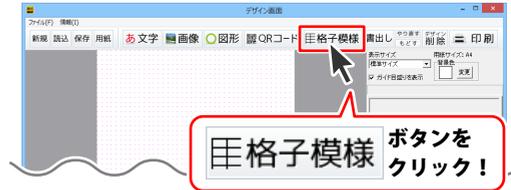


その他の機能

格子模様を配置する

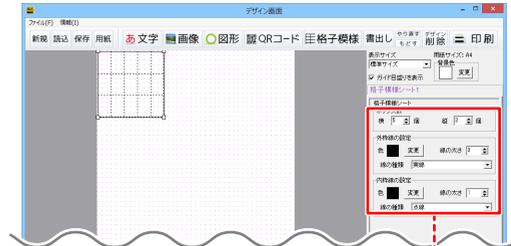
1 格子模様シートを追加します

格子模様 ボタンをクリックして格子模様シートを追加します。



2 格子模様の設定をします

格子模様シートが追加されましたら、縦横のボックス数を設定し、線の色と太さ、線の種類を外枠と内枠それぞれ設定します。



①ボックス数を設定します。

ボックス数
横 5 個 縦 8 個
※画像は一例です
▼▲をクリックしてボックス数を設定!

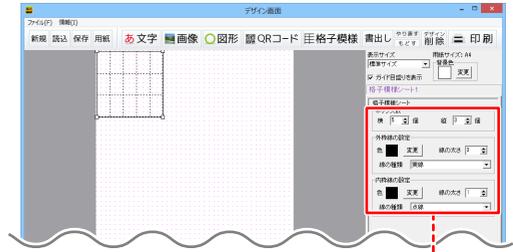
②線の色を設定します。

色 [黒] 変更
変更ボタンをクリック!



※画像は一例です

その他の機能



③線の太さを設定します。

線の太さ 3

※画像は一例です

▼▲をクリックして
線の太さを設定！

④線の種類を選択します。

線の種類

- 実線
- 美線
- 点線
- 破線
- 一点鎖線
- 二点鎖線

※画像は一例です

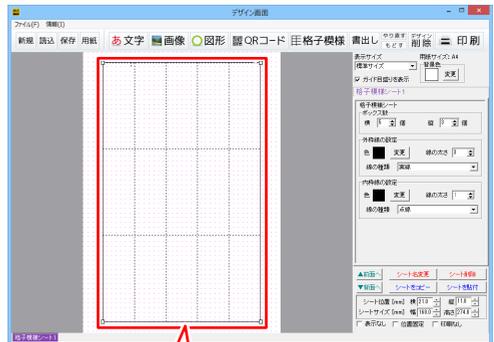
▼をクリック！ 1

線の種類を
選択！ 2

3

格子模様を配置します

格子模様の設定ができましたら、
格子模様シートの位置とサイズを調整します。



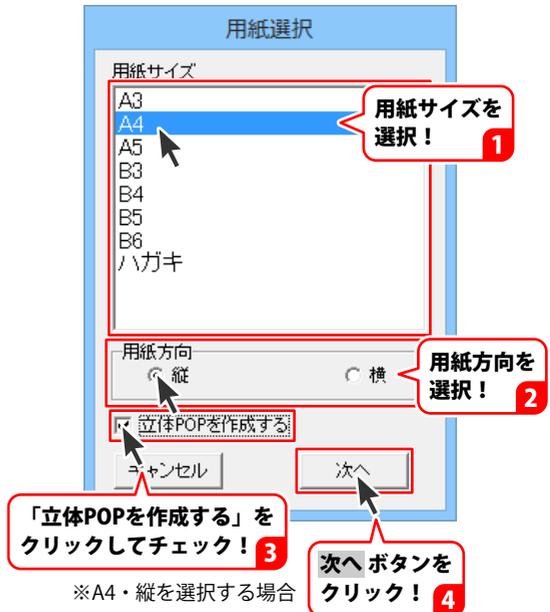
格子模様の位置、
サイズを調整！

立体POPを作成する

1 用紙を選択します

白紙から新しく作る ボタンをクリックします。

用紙選択画面が表示されますので、用紙サイズから作成するデザインのサイズと用紙方向を選択し、「立体POPを作成する」をクリックしてチェックして、次へ ボタンをクリックします。



その他の機能

2

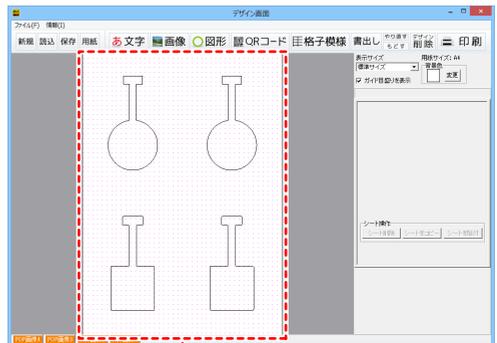
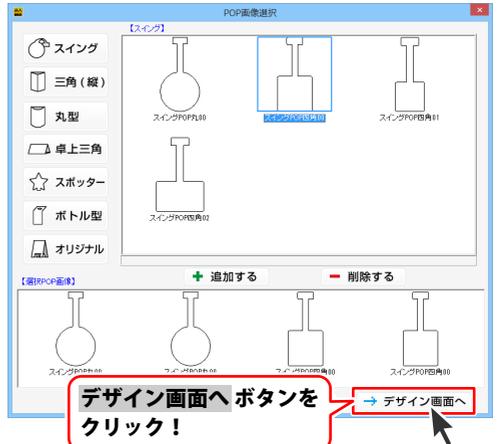
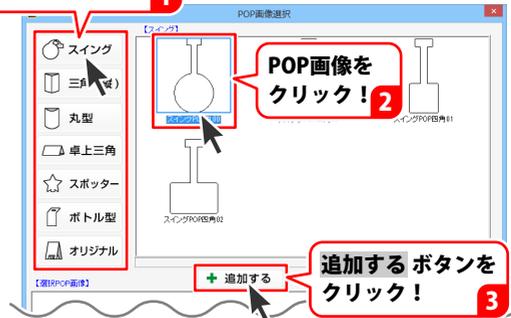
POP画像を選択します

用紙が選択できましたら、POP画像選択画面が表示されますので、カテゴリボタンから作成したい立体POPのカテゴリをクリックして、表示された画像一覧から使用するPOP画像をクリックし、追加する ボタンをクリックしますと、選択POP画像一覧にPOP画像が表示されます。

同様の作業を必要なだけ行って、POP画像が選択できましたら、デザイン画面へ ボタンをクリックします。

POP画像が表示されましたら、28~43ページを参考にしてPOPのデザインを作成します。

カテゴリボタンをクリック！



POP画像が表示されました

その他の機能

保存したデザインを開く

保存したデータを開く ボタンをクリックします。

ファイルを開く画面が表示されますので、開きたいデザインファイルをクリックして選択し、OK ボタンをクリックします。



デザインが開かれました

その他の機能

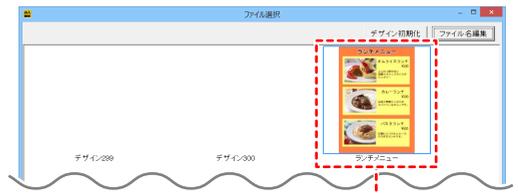
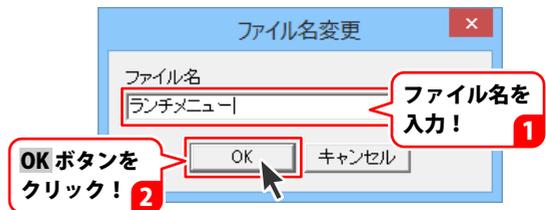
ファイル名を変更する

保存したデータを開く

ボタンをクリックします。

ファイルを開く画面が表示されますので、名前を変更したいデザインファイルをクリックして選択し、**ファイル名編集** ボタンをクリックします。ファイル名変更画面が表示されますので、ファイル名を入力して、**OK** ボタンをクリックしますと、ファイル名が変更されます。

ファイル名が変更されたデザインファイルはファイルを開く画面での並び順が変更されることがあります。



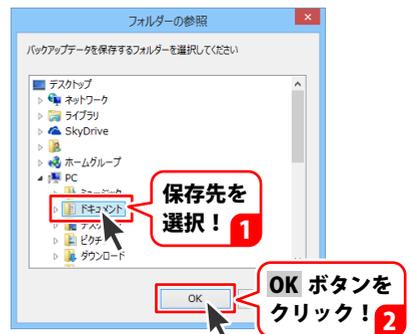
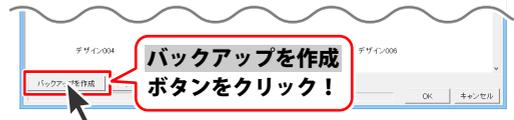
ファイル名が変更されました

その他の機能

バックアップを作成する

保存したデータを開く ボタンをクリックします。

ファイルを開く画面が表示されましたら、**バックアップを作成** ボタンをクリックします。フォルダーの参照画面が表示されますので、保存先を選択して、**OK** ボタンをクリックします。バックアップが作成できましたら、確認画面が表示されますので、**OK** ボタンをクリックします。

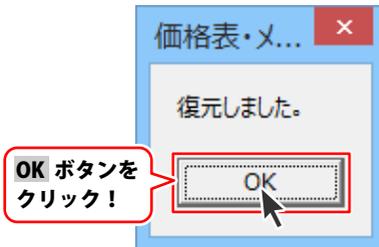
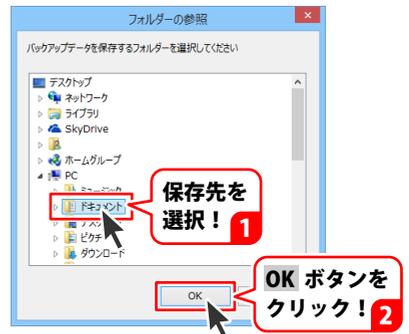
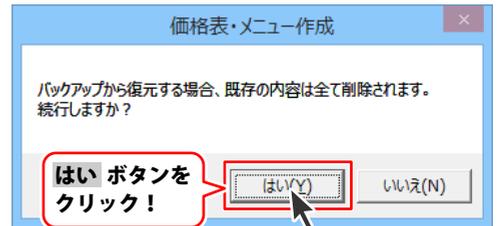


その他の機能

バックアップから復元する

保存したデータを開く ボタンをクリックします。

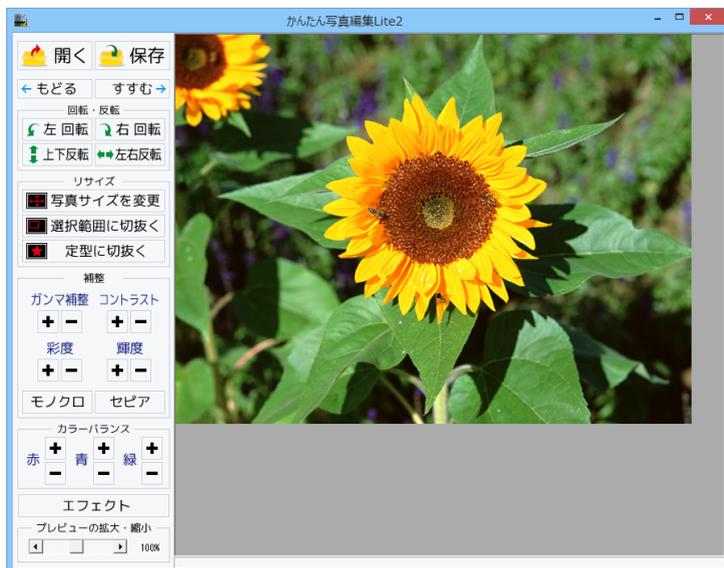
ファイルを開く画面が表示されましたら、**バックアップから復元** ボタンをクリックしますと、確認画面が表示されますので、はい ボタンをクリックします。フォルダーの参照画面が表示されますので、バックアップの保存場所を選択して、**OK** ボタンをクリックします。バックアップが作成できましたら、確認画面が表示されますので、**OK** ボタンをクリックします。



付属ソフト「かんたん写真編集 Lite2」

画面・各部の説明

「かんたん写真編集Lite2」を起動すると（起動方法は冊子操作説明書の6～7ページ、PDF取扱説明書の7～8ページ）、下のような画面が表示されます。



開く

編集する画像を開きます。



保存

編集した画像を保存します。
保存形式はJPEG、PNG、BMPです。



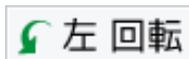
もどる

行なった編集作業の1つ前の作業に戻ります。



すすむ

「もどる」によって変更した作業を1つやり直します。



左回転

画像を左90度に回転します。



右回転

画像を右90度に回転します。



上下反転

画像を上下方向で反転します。



左右反転

画像を左右方向で反転します。

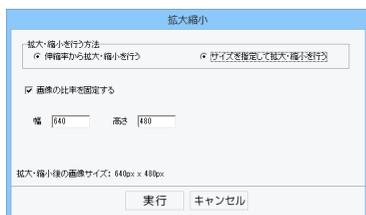
付属ソフト「かんたん写真編集 Lite2」

写真サイズを変更

画像のサイズを、拡大・縮小します。



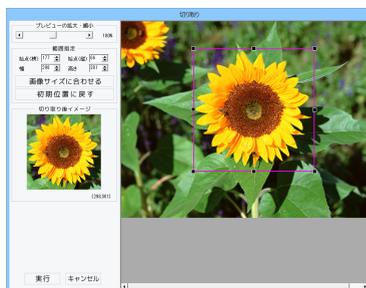
伸縮率から拡大・縮小を行う



サイズを指定して拡大・縮小を行う

選択範囲に切抜く

画像を切り抜きます。切り取り画面を表示します。左上に切り抜き枠が表示されますので、枠の大きさ、枠の位置を設定して、画像を切り抜きます。



伸縮率から拡大・縮小を行う

○をクリックして選択すると、拡大・縮小率で拡大・縮小を行います。

つまみをドラッグして、拡大・縮小率を1%~1000%で設定します。

サイズを指定して拡大・縮小を行う

○をクリックして選択すると、拡大・縮小する幅と高さを数値入力して、拡大・縮小を行います。

画像の比率を固定する

画像の比率を保ったまま、拡大・縮小します。

幅 高さ

拡大・縮小する幅と高さを入力します。

実行

設定した比率、または数値で拡大・縮小を行います。

キャンセル

拡大・縮小せずに、拡大縮小画面を閉じます。

プレビューの拡大・縮小

◀▶をクリック、またはつまみをドラッグして、プレビューの拡大・縮小を行います。

範囲指定

始点 (横) (縦) 幅 高さ

▲▼をクリックして、切り取る範囲を数値設定します。

画像サイズに合わせる

切り抜き枠を画像サイズと同じ大きさにします。

初期位置に戻す

切り抜き枠を初期位置 (左上) に戻します。

切り取り後イメージ

切り抜き枠内の画像をプレビュー表示します。

実行

設定した切り抜き枠で画像を切り抜きます。

キャンセル

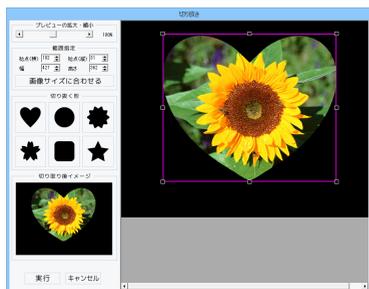
画像を切り抜かず、切り取り画面を閉じます。

付属ソフト「かんたん写真編集 Lite2」



定型に切抜く

切り抜く形を選択して、切り抜きを行います。



プレビューの拡大・縮小

◀▶をクリック、またはつまみをドラッグして、プレビューの拡大・縮小を行います。

範囲指定

始点 (横) (縦) 幅 高さ

▲▼をクリックして、切り抜く範囲を数値設定します。

画像サイズに合わせる

切り抜き枠を画像サイズと同じ大きさにします。

切り抜く形

切り抜く形を6種類から選択します。

切り取り後イメージ

切り抜いたイメージをプレビュー表示します。

実行

設定した内容で画像を切り抜きます。

キャンセル

画像を切り抜かずに、切り抜き画面を閉じます。

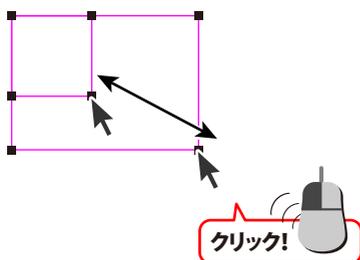
memo

切り抜き枠のサイズ・位置変更をする

切り抜き枠はマウス操作でサイズと位置を変更し、設定することができます。

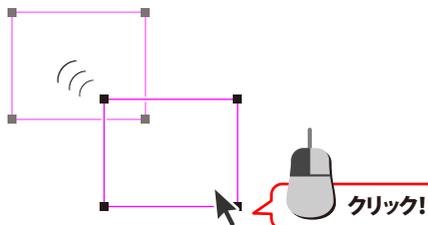
<サイズ変更>

切り抜き枠の四隅にある■にマウスを合わせて、クリックしたままマウスを移動!



<位置変更>

切り抜き枠の枠内をクリックしたままマウスを移動すると、切り抜き枠の位置を変更できます。



付属ソフト「かんたん写真編集 Lite2」

ガンマ補整



明るさや色のギャップを補正します。
+ をクリックすると、明るい雰囲気にも補正され、
- をクリックすると、暗い感じにも補正されます。

彩度



色の濃さを補正します。
+ をクリックすると、彩度は上がり、各色が際立ち鮮やかな画像になります。
- をクリックすると、彩度は下がり、各色が薄くくすんだ画像になります。

モノクロ

画像をモノクロに変換します。



カラーバランスの赤色を調整します。
+ をクリックすると、赤みがかかった色に調整されます。
- をクリックすると、赤みが抑えられます。



カラーバランスの緑色を調整します。
+ をクリックすると、緑みがかかった色に調整されます。
- をクリックすると、緑みがおさえられます。

コントラスト



色の階調を調整します。
+ をクリックすると、コントラストは上がり、くっきりとした色合いの画像になります。
- をクリックすると、コントラストは下がり、少しぼんやりとした色合いの画像になります。

輝度



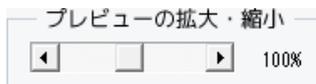
明るさを調整します。
+ をクリックすると、輝度は上がり、画像全体が明るくなります。
- をクリックすると、輝度は下がり、画像全体が暗くなります。

セピア

画像をセピア色（黒がかかった茶色）に変換します。



カラーバランスの青色を調整します。
+ をクリックすると、青みがかかった色に調整されます。
- をクリックすると、青みが抑えられます。



◀▶ をクリック、またはつまみをドラッグして、プレビューの拡大・縮小を行います。

付属ソフト「かんたん写真編集 Lite2」

エフェクト

エフェクトを適用する範囲を選択して、エフェクトを適用します。



プレビューの拡大・縮小

◀▶をクリック、またはつまみをドラッグして、プレビューの拡大・縮小を行います。

範囲指定

始点 (横) (縦) 幅 高さ

▲▼をクリックして、エフェクトを適用する範囲を数値設定します。

初期位置に戻す

エフェクト枠を初期位置 (中央) に戻します。

ホワイトスポット

枠の周囲を白くぼかします。

照明効果

照明を当てたように加工します。

ぼかし (円形)

円形の枠の外側をぼかします。

ぼかし (四角形)

四角形の枠の外側をぼかします。

エフェクト

◀▶をクリック、またはつまみをドラッグして、エフェクトの強さを設定します。

エフェクトイメージ

エフェクトを適用したイメージをプレビュー表示します。

実行

設定した内容で画像にエフェクトを適用します。

キャンセル

画像にエフェクトを適用せずに、エフェクト画面を閉じます。

付属ソフト「かんたん写真編集 Lite2」

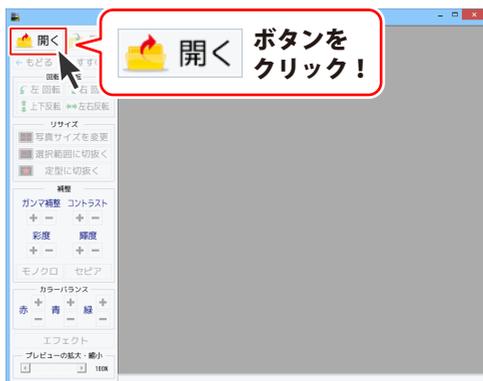
編集する画像を開く

「かんたん写真編集Lite2」を起動しましたら、

 ボタンをクリックします。

ファイルを開く画面が表示されますので、編集する画像が保存されている場所を指定し、編集したい画像を選択して開く ボタンをクリックしてください。

※本ソフトで対応している画像形式は、**BMP、JPEG、PNGファイルのみとなります。**



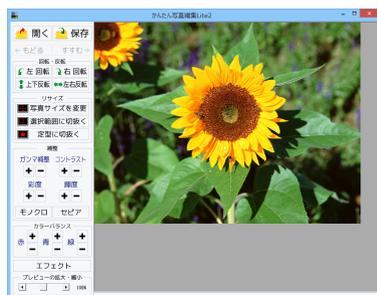
付属ソフト「かんたん写真編集 Lite2」

画像を編集する

編集する画像が表示されましたら、画面左側の各ツールボタンをクリックして、画像を編集します。
ここでは、各ボタンの働きを説明します。

 **左回転**
画像を左90度に回転します。

 **右回転**
画像を右90度に回転します。



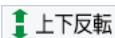
 **左回転**
をクリック



 **右回転**
をクリック



付属ソフト「かんたん写真編集 Lite2」



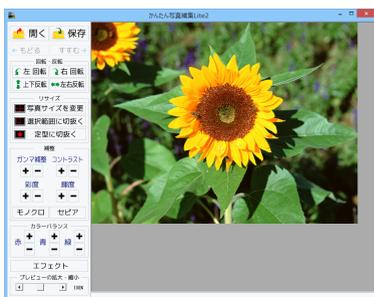
上下反転

画像を上下方向で反転します。



左右反転

画像を左右方向で反転します。



上下反転
をクリック



左右反転
をクリック

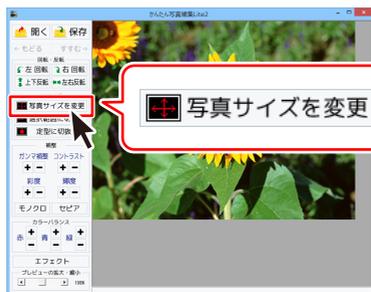


付属ソフト「かんたん写真編集 Lite2」

写真サイズを変更

写真サイズを変更

画像のサイズを、拡大・縮小します。



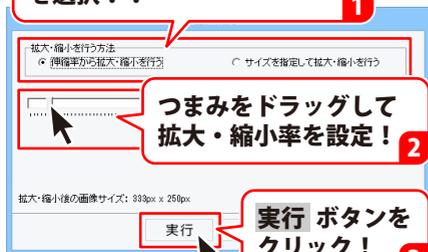
写真サイズを変更 ボタンをクリック!

伸縮率から拡大・縮小を行う場合

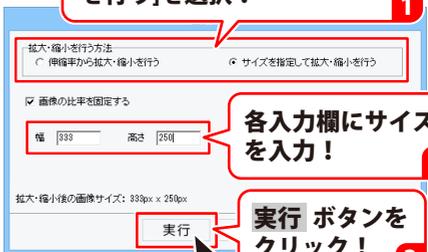
サイズを指定して拡大・縮小を行う場合

[伸縮率から拡大・縮小を行う]を選択!!

[サイズを指定して拡大・縮小を行う]を選択!



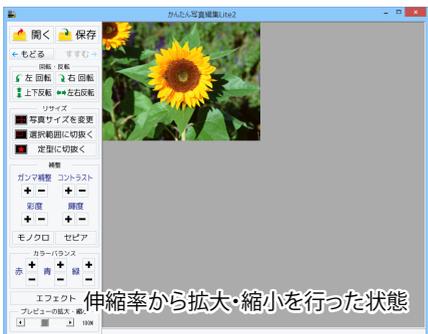
つまみをドラッグして拡大・縮小率を設定!



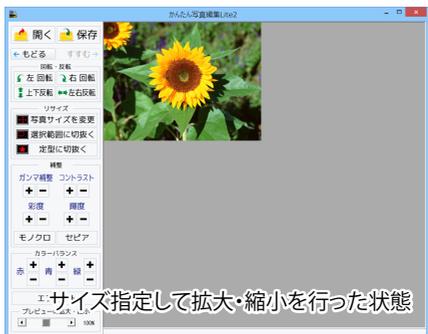
各入力欄にサイズを入力!

実行 ボタンをクリック!

実行 ボタンをクリック!



伸縮率から拡大・縮小を行った状態



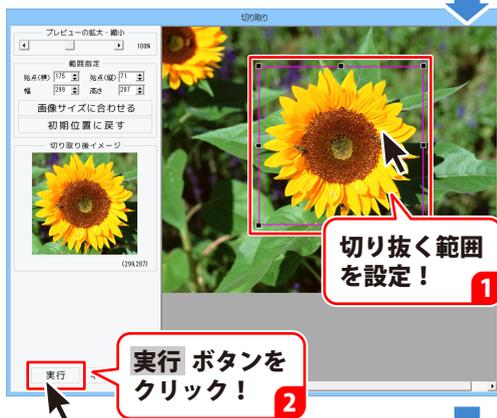
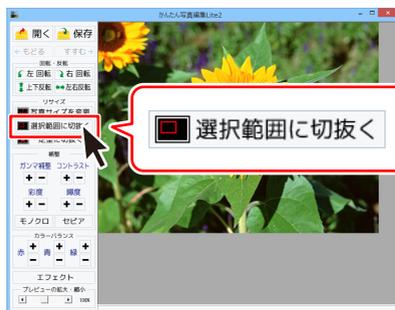
サイズ指定して拡大・縮小を行った状態

付属ソフト「かんたん写真編集 Lite2」

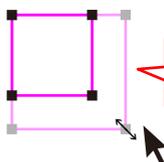
■ 選択範囲に切抜く

選択範囲に切抜く

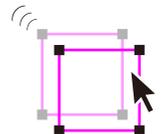
画像を切り抜きます。切り取り画面を表示します。左上に切り抜き枠が表示されますので、枠の大きさ、枠の位置を設定して、画像を切り抜きます。



枠の大きさを変更



枠の位置を変更

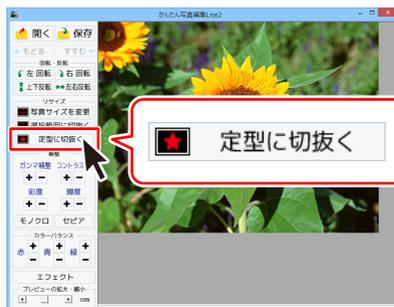


付属ソフト「かんたん写真編集 Lite2」

★ 定型に切抜く

定型に切抜く

切り抜く形を選択して、切り抜きを行います。



枠の大きさを変更

■をドラッグして大きさを変更!

枠の位置を変更

枠内をドラッグして位置を変更!



付属ソフト「かんたん写真編集 Lite2」

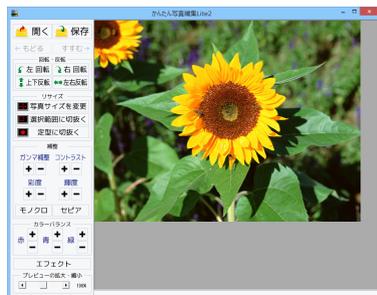
ガンマ補正 ガンマ補正



明るさや色のギャップを補正します。

+ をクリックすると、明るい雰囲気にも補正され、

- をクリックすると、暗い感じにも補正されます。



をクリック



をクリック



付属ソフト「かんたん写真編集 Lite2」

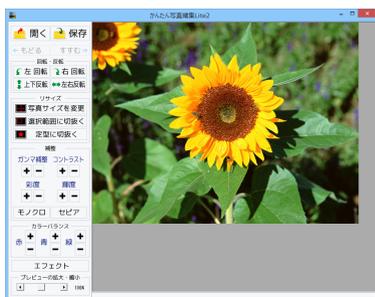
コントラスト コントラスト



色の階調を調整します。

＋ をクリックすると、コントラストは上がり、くっきりとした色合いの画像になります。

－ をクリックすると、コントラストは下がり、少しぼんやりとした色合いの画像になります。



＋
をクリック



－
をクリック



付属ソフト「かんたん写真編集 Lite2」

彩度

彩度

色の濃さを補正します。

＋をクリックすると、彩度は上がり、各色が際立ち鮮やかな画像になります。

－をクリックすると、彩度は下がり、各色が薄くくすんだ画像になります。



をクリック



をクリック



付属ソフト「かんたん写真編集 Lite2」

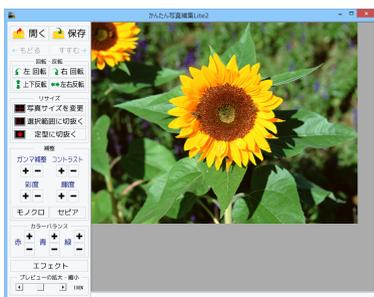
輝度

輝度

明るさを調整します。

＋をクリックすると、輝度は上がり、画像全体が明るくなります。

－をクリックすると、輝度は下がり、画像全体が暗くなります。



をクリック



をクリック

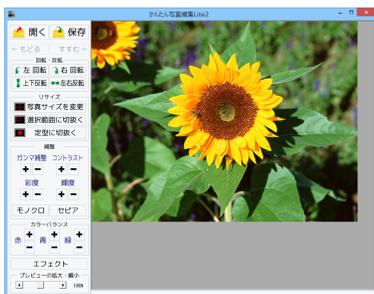


付属ソフト「かんたん写真編集 Lite2」

モノクロ

モノクロ

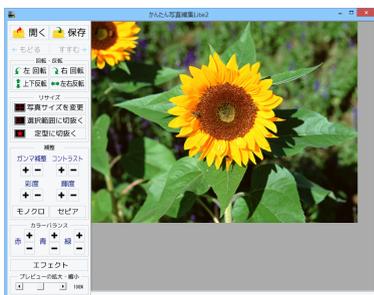
画像をモノクロに変換します。



セピア

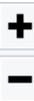
セピア

画像をセピア色（黒がかった茶色）に変換します。



付属ソフト「かんたん写真編集 Lite2」

赤

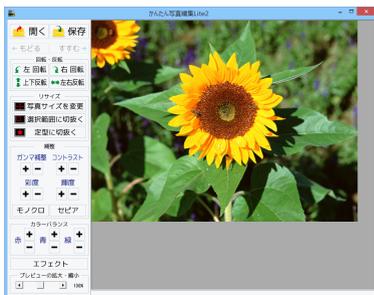


カラーバランス-赤

カラーバランスの赤色を調整します。

＋をクリックすると、赤みがかった色に調整されます。

－をクリックすると、赤みが抑えられます。



をクリック

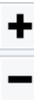


をクリック



付属ソフト「かんたん写真編集 Lite2」

青

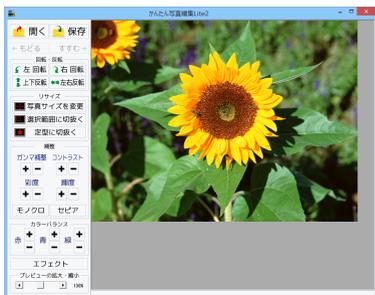


カラーバランス-青

カラーバランスの青色を調整します。

＋をクリックすると、青みがかった色に調整されます。

－をクリックすると、青みが抑えられます。



をクリック



をクリック



付属ソフト「かんたん写真編集 Lite2」

緑

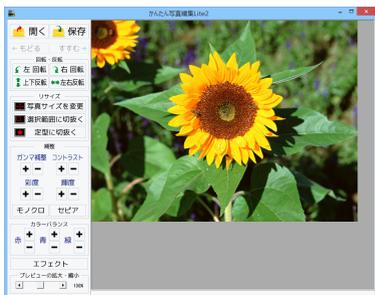


カラーバランス-緑

カラーバランスの緑色を調整します。

＋をクリックすると、緑みがかった色に調整されます。

－をクリックすると、緑みが抑えられます。



をクリック



をクリック

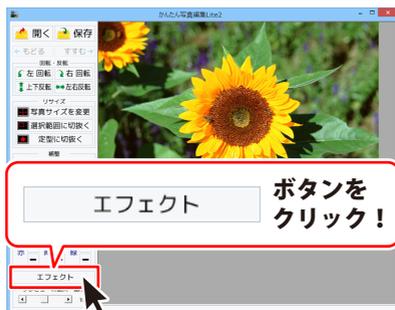


付属ソフト「かんたん写真編集 Lite2」

エフェクト

エフェクト

エフェクトを適用する範囲を選択して、エフェクトを適用します。



適用するエフェクト
を選択！

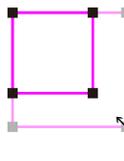


実行 ボタンを
クリック！

適用する範囲
を設定！

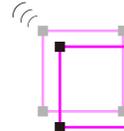


枠の大きさを変更



■をドラッグして
大きさを変更！

枠の位置を変更



枠内をドラッグ
して位置を変更！



付属ソフト「かんたん写真編集 Lite2」

編集した画像を保存する

保存

ボタンをクリックして
名前を付けて保存画面を表示します。

名前を付けて保存画面が表示されましたら、画像を保存する場所を指定し、ファイル名を入力して、▼をクリックして画像の種類を選択し、**保存** ボタンをクリックしてください。

[保存しました]という画面が表示され、設定した場所に画像が保存されます。**OK** ボタンをクリックして、画面を閉じます。

※本ソフトで対応している画像形式は、JPEG、BMP、PNGファイルのみとなります。

※加工前の画像と同じ名前で保存しますと、元の画像に上書きされ、元の画像データは消えてしまいます。



3 画像の保存形式
を選択!

4 保存 ボタンを
クリック!

OK ボタンを
クリック!



ダウンロードサービスのご利用方法

「価格表・メニュー作成」を購入し、ユーザー登録をしていただいたお客様には、弊社ホームページから「価格表・メニュー作成」を5回ダウンロードすることができます。ネットブックで利用のお客様、CD、DVDドライブがないパソコンをご利用のお客様はソフトウェアをダウンロードしてお使いいただくことができます。

- **ユーザー登録時のメールアドレスが必要です。**
- **製品のシリアルナンバーをご用意ください。**

※最新版プログラム（アップデート）が有る場合はそちらをご利用ください。

最新版プログラムについてはPDFマニュアルの9ページをご覧ください。

※ダウンロードとはお客様のパソコンに外部のファイルが保存されることをいいます。

※ユーザー登録がお済みでない場合には、弊社ホームページからユーザー登録を行ってください。

※本サービスは、サービスの一部または全てを終了することがあります。

これによりユーザーおよび第三者に損害が生じた場合、理由の如何を問わず一切の責任を負わないものとします。

※ダウンロード回数が「0」になった場合は、サポートまでご連絡ください。

1 弊社のホームページを表示します

お使いのブラウザを起動して、アドレス欄に弊社ホームページのURL

http://www.de-net.com/

を入力します。

(Internet Explorerを例に説明します)



2 「ソフトウェアダウンロードサービス」ページを表示します

弊社のホームページが表示されましたら、[サポート]ボタンをクリックし、表示されるページにある[ソフトウェアダウンロードサービス]ボタンをクリックしてください。

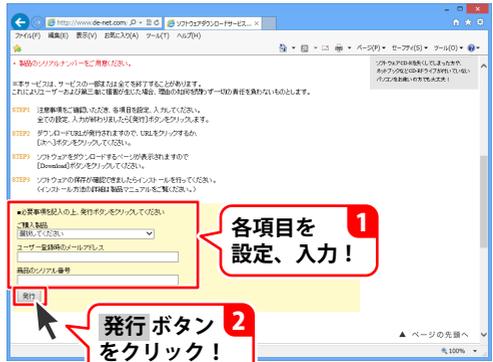


ダウンロードサービスのご利用方法

3

「ソフトウェアダウンロードサービス」ページ内の各項目を設定、入力します

ソフトウェアダウンロードサービスページが表示されましたら、注意事項を確認し、各項目を設定、入力してください。すべての設定、入力が終わりましたら、**発行** ボタンをクリックします。

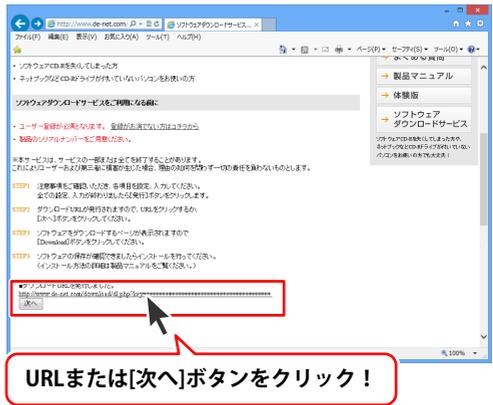


4

ファイルをダウンロードします

ダウンロードURLが発行されますので、URLをクリックするか、**次へ** ボタンをクリックしてください。

ソフトウェアをダウンロードするページが表示されますので、**Download** ボタンをクリックしてください。



ダウンロードサービスのご利用方法

ファイルのダウンロード画面が表示されましたら、**保存** ボタンの▼をクリックします。

名前を付けて保存画面が表示されますので、ソフトウェアの保存場所を選択して、**保存** ボタンをクリックしてください。

[setup.exeはダウンロードしたユーザー数が少ないため、PCに問題を起こす可能性があります。]という画面が表示されましたら、**実行** ボタンをクリックします。

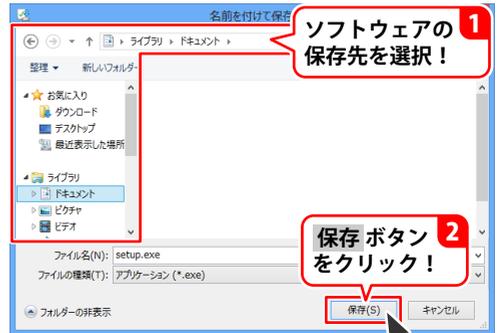
[WindowsによってPCが保護されました]という画面が表示されましたら、**詳細情報**をクリックします。

詳細情報が表示されますので、内容を確認し、**実行** ボタンをクリックします。

設定した場所にソフトウェアが保存され、インストールがはじまりますので、必要に応じてインストールを行ってください。



保存 ボタンの▼をクリックして、**[名前を付けて保存]**をクリック！

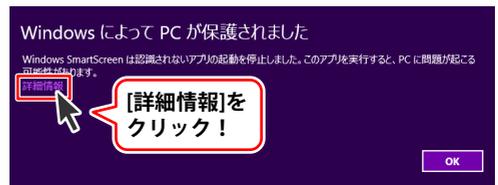


ソフトウェアの保存先を選択！

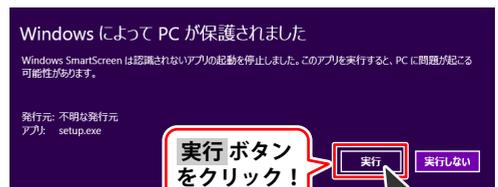
保存 ボタンをクリック！



実行 ボタンをクリック！



[詳細情報]をクリック！



実行 ボタンをクリック！

よくあるお問い合わせ

ホームページでもよくあるお問い合わせをご覧ください。

<http://www.de-net.com/faq/>

クリックで開きます。

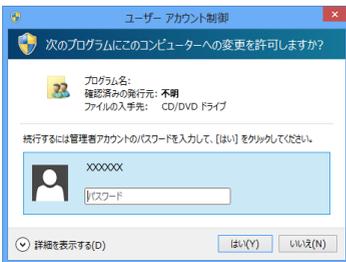
インストール・起動関連

Q：ソフトのインストールや起動ができません

A：本ソフトをインストールする際、ウィルス対策などの常駐ソフトや他のアプリケーションが起動していませんか？ 必ず、すべて終了してからインストール作業を行ってください。また、HDD(ハードディスクドライブ)の空き容量が極端に少ない状態、Windowsのシステムが不安定になってますと、インストール作業を行うことや本ソフトが正常に起動することができない場合もあります。お使いのパソコンのWindows OSは、Windows Update等で常に最新の状態を保ってください。

Q：インストールしようとすると『…にアクセスする権限がありません。インストールを継続できません。』といったメッセージ(Windows XP)や次のような画面(Windows Vista、Windows 7、Windows 8、8.1)が表示されてインストールができません

例：Windows 8



A：管理者権限を持っていないユーザーアカウントでパソコンを起動していませんか？ 本ソフトをご利用の際には予め管理者権限を持ったユーザーアカウントでパソコンを起動してからインストール作業を行ってください。

Q：アンインストールして再インストールするのに、設定の情報が初期の状態に戻らない

A：以下の手順で削除できます。

1. 5ページのアンインストール方法で「価格表・メニュー作成」のアンインストールを行います。
2. [Windows 8.1 / 8の場合]

スタート画面→デスクトップ→キーボードのWindowsキーを押した状態で「Eキー」を押す→Cドライブ(本ソフトがインストールされているドライブになります)→Program Data (※1) → De-Net→MenuBookMakerフォルダーを削除します。

[Windows 7 / Vistaの場合]

コンピューター (※2) →Cドライブ(本ソフトがインストールされているドライブになります)→ Program Data (※1) →De-Net→MenuBookMakerフォルダーを削除します。

[Windows XPの場合]

よくあるお問い合わせ

マイコンピュータ→Cドライブ→Documents and Settings→All Users→Application Data (※1) →De-Net→MenuBookMakerフォルダーを削除します。

※1 初期設定では隠しフォルダーになっている為、表示されていない場合があります。

※2 Windows Vistaの場合は「コンピュータ」

隠しフォルダーの表示方法

[Windows 8.1 / 8]

設定→コントロールパネル→[デスクトップのカスタマイズ]→[フォルダーオプション]→[表示]タブ→詳細設定:ファイルとフォルダーの表示[隠しファイル、隠しフォルダー、および隠しドライブを表示する]を選択→[適用]→[OK]をクリックします。

[Windows 7]

コントロールパネル→[フォルダーオプション]→[表示]タブ→詳細設定:ファイルとフォルダーの表示[隠しファイル、隠しフォルダー、および隠しドライブを表示する]を選択→[適用]→[OK]をクリックします。

[Windows Vista / XP]

コントロールパネル→[フォルダオプション]→[表示]タブ→詳細設定:ファイルとフォルダの表示[すべてのファイルとフォルダを表示する]を選択→[適用]→[OK]をクリックします。

操作関連

Q：文字シートを作成しているのに、編集画面に表示されない

A：文字シートの上に他のシート（画像シートや図形シートなど）が重なっている可能性があります。シートの詳細につきましては、23ページをご覧ください。メイン画面下部の見出しタブから、一番上に表示させたいシートを選択し、メイン画面右側に「▲前面へ」ボタンがありますので、該当シートの中身が表示されるまでクリックしてください。

Q：特殊文字「文字を変形する」で、複数文字入力すると途中で切れてしまいます

「文字を変形する」のみフォントサイズ20、入力文字数全角20(半角40)文字までの制限があります。

Q：写真をデザインに取り込みたい

A：あらかじめ、写真の画像ファイルを用意してください。画像形式はJPEG、BMP、PNG形式の画像を取り込むことができます。

Q：対応している用紙サイズは？

A：以下の種類になります。
A3、A4、A5、B3、B4、B5、B6、ハガキサイズ

Q：立体POPの種類は？

A：以下の種類になります。
スイング、三角(縦)、丸型、卓上三角、スポッター、ボトル型、オリジナル

よくあるお問い合わせ

Q：画像シートで使用する画像を編集したい

A：付属の「かんたん写真編集Lite2」をご利用ください。
操作方法につきましては、62～82ページをご覧ください。

Q：デザインの背景などを好きな色に塗りつぶしたい

A：デザイン画面の用紙設定エリアに背景色を設定する項目があります。
(初期設定は白になっています。)
お好みの色を設定してください。操作方法につきましては、28ページをご覧ください。

Q：画像シートで「透明にする色を設定する」にチェックを入れたがきれいに透明にならない

A：デジカメで撮影された画像などは背景が複数の色で構成されている場合が多く、
きれいに透明にならない場合もあります。

Q：デザインを作成している途中でシートが選択できなくなりました

A：選択しようとしているシートよりも前面にシートが存在していませんか？
前面にシートがある場合、前面のシートが優先的に選択されます。
また、シート設定で位置固定が有効になっていませんか？
位置固定を行うとデザイン画面上では選択することができません。
その場合、画面下部のタブ表示エリアから該当シートを選択して、位置固定のチェックを外してください。
操作方法につきましては、23～24ページをご覧ください。

Q：縦書きにすると文字シート内の数字が横向きに表示されてしまいます

A：環境によって半角数字を縦書きにすると横向きに表示される場合があります。
その場合、全角で入力することにより正常に表示されます。

かんたん写真編集 Lite2 関連

Q：対応画像形式は？

A：画像読み込み・保存ともにJPEG、BMP、PNG形式が対応しています。

Q：画像をはじめから作成することはできないのですか？

A：本ソフトはデジタルカメラで撮影した画像を補正したり、加工することを目的としたソフトですので、画像を作成する機能はありません。

Q：「戻る」「進む」で何段階まで戻ったり進むことができますか？

A：5段階まで加工状態に戻ったり進めたりすることができます。

Q：画像ファイルを開こうとすると、エラーメッセージが出て開けない

A：画像データが破損している可能性があります。

Q：編集した画像ファイルを印刷することはできますか？

A：本ソフトには印刷機能はありません。

よくあるお問い合わせ

Q：編集して上書き保存した画像ファイルを元に戻せますか？

A：上書き保存後の画像ファイルを元に戻すことはできませんので、必要に応じて名前を変えてから保存してください。

Q：CDに入っている画像を編集したのに編集後の画像がCDに保存されない

A：外部メディアの画像を直接ノイズ除去する場合、CDやDVDなどでは、外部メディアに画像が保存できないものもあります。

直接保存できない外部メディアに保存されている画像を編集する際には、予めパソコン（ハードディスク内）に画像を複製し、その複製した画像を編集してください。

その他

Q：画像をスキャナーから直接読み込もうとしたがうまくいかない

A：スキャナー等のTWAIN機器から直接読み込む場合には各機器のドライバー、ユーティリティソフト等が最新のものであるかご確認ください。

Q：複数のパソコンで使用できますか？

A：本ソフトは3台のパソコンにインストール可能です。

Q：他のパソコンとの共有はできますか？

A：本ソフトは、インストールを行ったパソコン上で操作してください。
ネットワーク経由等で使用することはできません。

Q：画面の端が切れて表示される

A：画面解像度を推奨サイズ以上に変更してください。

確認方法

[Windows 8.1、8]

1. デスクトップの何も無い所で右クリック→画面の解像度をクリックします。
2. 画面の解像度を1024×768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。
※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

[Windows 7]

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「画面の解像度の調整」をクリックします。
3. 画面の解像度を1024×768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。
※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

[Windows Vista]

1. デスクトップの何も無い所で右クリック→個人設定をクリックします。
2. 個人設定ウィンドウ内の、画面の設定を左クリックします。
3. 画面の解像度を1024×768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。
※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

よくあるお問い合わせ

[Windows XP]

1. デスクトップの何も無い所で右クリック→プロパティをクリックします。
2. [設定]タブをクリックします。
3. 画面の解像度を1024×768以上に設定し「適用」→「OK」をクリックで設定完了です。
※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

Q：ボタンが見えなくなってしまう クリックしても反応しない

A：お使いのパソコンのDPI設定が標準以外(96DPI以外)に変更されている可能性があります。
以下の手順にてDPI設定を変更してください。

[Windows 8.1、8]

1. マウスポインタを右下の角に移動し、「設定」をクリックします。
2. 右側に設定画面が表示されましたら「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「テキストやその他の項目の大きさを
変更します」をクリックします。
4. 小-100%(規定)にチェックを入れ「適用」をクリックします。
5. 「これらの変更を適用するには、コンピューターからサインアウトする必要があります。」
と確認を求められますので、「今すぐサインアウト」をクリックします。
6. パソコンからサインアウトされますので、再度サインインすると設定完了です。

[Windows 7]

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「テキストやその他の項目の大きさを
変更します」をクリックします。
3. 小-100%(規定)にチェックを入れ「適用」をクリックします。
4. 「これらの変更を適用するには、コンピューターからログオフする必要があります。」と
確認を求められますので、「今すぐログオフ」をクリックします。
5. パソコンからログオフされますので、再度ログインすると設定完了です。

[Windows Vista]

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「個人設定」を左クリックし、「フォントサイズ(DPI)の調整」をクリックします。
3. 「あなたの許可が必要です」と許可を求められますので「続行」をクリックします。
4. 「規定のスケール(96DPI)」にチェックを付け、「OK」をクリックします。
5. パソコンが自動的に再起動されますので、再起動したら設定完了です。

[Windows XP]

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「プロパティ」を左クリックし、「設定」タブをクリックします。
3. 「詳細設定」をクリックし、「全般」タブの「DPI設定」を「96DPI」に設定します。
4. 「OK」をクリックし、パソコンを再起動すれば設定完了です。

よくあるお問い合わせ

Q：「2014 **」は日付ではありません…というエラーメッセージが表示されたり、文字化けなど日本語が正しく表示されない**

A：Windowsの言語や日付形式の設定が標準のもの以外になっているとアプリケーションソフトが正常に動作(表示等)がされない場合があります。

以下の手順で設定をご確認の上、標準の設定にて本ソフトをご使用ください。

確認方法

[Windows 8、8.1]

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. マウスポインタを右下の角に移動し、設定ボタンをクリックします。
3. 右側に設定画面が表示されましたら「コントロールパネル」をクリックします。
4. 「時計、言語および地域」→「地域」をクリックします。
5. 言語が「日本語」に設定されていることを確認後、「形式」タブを選択して「追加の設定」をクリックします。
6. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「データ形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
「カレンダー」 西暦(日本語)
7. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

[Windows 7]

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「時計・言語・および地域」→「地域と言語」をクリックします。
4. 「形式」タブを選択して、「Japanese(Japan)」に設定されていることを確認後、「追加の設定」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「データ形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
「カレンダーの種類」 西暦(日本語)
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

[Windows Vista]

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「時計・言語・および地域」→「地域と言語のオプション」をクリックします。
4. 「形式」タブを選択して、「日本語」に設定されていることを確認後、「この形式のカスタマイズ」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「データ形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
「カレンダーの種類」 西暦(日本語)
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

よくあるお問い合わせ

[Windows XP]

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「日付・時刻・地域と言語のオプション」→「地域と言語のオプション」をクリックします。
4. 「地域オプション」タブを選択して、「日本語」に設定されていることを確認後、「カスタマイズ」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「カレンダーの種類」 西暦（日本語）
「短い形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
区切り記号 /
「長い形式」 長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

DPI設定や解像度、日付(時刻)などにつきましては、Windows OSでの設定となるため、詳細についてはMicrosoft社へお尋ねください。

また、その他のソフト、パソコン本体、その他の周辺機器につきましても各メーカー様へお尋ねください。弊社では「価格表・メニュー作成」以外に関する詳細につきましては一切の責任を負いかねます。

お問い合わせ窓口

平成25年1月より、お問い合わせをいただく際はユーザー登録が必須となります。

ユーザー登録はこちら
<http://www.de-net.com/user/>
クリックで開きます。

お問い合わせについて

FAX及びe-mailでのお問い合わせの際には、『ご連絡先を正確に明記』の上、サポートまでお送りくださいますようよろしくお願い申し上げます。

お客様よりいただいたお問い合わせに返信できないことがあります。

問い合わせを行っているのにも関わらず、サポートからの返事がない場合、

弊社ユーザーサポートまでご連絡が届いていない状態や、返信先が不明(正しくない)場合が考えられますので、宛先(FAX・メール)の確認をお願いいたします。

弊社ホームページ上からサポート宛にメールを送ることも可能です。

直接メール・FAX・お電話等でご連絡の場合、下記項目を事前にご確認の上お伝えください。

○ソフトのタイトル・バージョン

例：「価格表・メニュー作成」

○ソフトのシリアルナンバー

※冊子の取扱説明書表紙に貼付されています。

○ソフトをお使いになられているパソコンの環境

・OS及びバージョン

例：Windows 8.1 64bit

Windows Updateでの最終更新日〇〇年〇月〇日

・ブラウザのバージョン

例：Internet Explorer 10

・パソコンの仕様

例：NEC XXXX-XXX-XX / Pentium III 1GHz /

HDD 500GB / Memory 2GB

○お問い合わせ内容

例：～の操作を行ったら、～というメッセージがでてソフトが動かなくなった

□□□部分の操作について教えてほしい…etc

○お名前

○ご連絡先(正確をお願いいたします)

メールアドレス等送る前に再確認をお願いいたします。

※お客様のメールサーバーのドメイン拒否設定により、
弊社からのメールが受信されない場合があります。

お問い合わせ先 (次のページ) →

お問い合わせ窓口

お知らせ

平成26年3月31日(月)より

サポート営業時間を10:00~17:00までに変更いたします。
何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

ホームページからのお問い合わせ

[弊社ホームページ]

<http://www.de-net.com/>

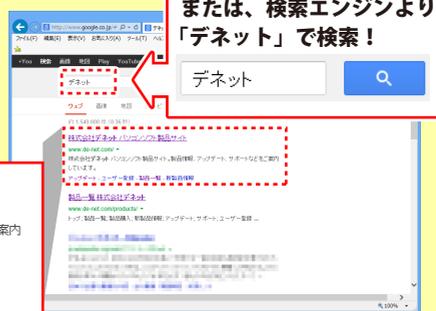
クリックで開きます。

株式会社デネット パソコンソフト製品サイト

www.de-net.com/

株式会社デネット パソコンソフト製品サイト。製品情報、アップデート、サポートなどご案内しています。

「株式会社デネット パソコンソフト製品サイト」
をクリック!



[サポートページ]

<http://www.de-net.com/support.htm>

ソフトウェアの最新情報やよくあるご質問などを公開しています。

アップデート情報より、最新版のソフトウェアをダウンロードしてお使いいただけます。

[問い合わせページ]

<http://www.de-net.com/contact/>

弊社ホームページのお問い合わせフォームにご記入いただき、メールを送信してください。

メールでのお問い合わせ

E-mail: ask99pc@de-net.com

サポート時間: 10:00~17:30 (土・日、祭日を除く) ※平成26年3月28日(金)まで

※通信料はお客様負担となります。

お電話・FAXでのお問い合わせ

Tel:048-669-9099 Fax:048-669-9111

サポート時間: 10:00~17:30 (土・日、祭日を除く) ※平成26年3月28日(金)まで

※電話・FAX番号は変更する場合があります。最新の情報は、<http://www.de-net.com/support.htm>からご確認ください。

※通信料はお客様負担となります。

※パソコン本体の操作方法やその他専門知識に関するお問い合わせにはお答えできない場合があります。

※お客様のご都合による返品はできません。

※お問い合わせ内容によっては返答までにお時間をいただくこともあります。



株式会社デネット